

Panasonic®

設定マニュアル

●AiSEG2

品番 MKN704・MKN704□□□

●AiSEG2(集合住宅用)

品番 MKN705・MKN705□□□

- 施工時に必要な設定です。必ず施工店様で設定を行ってください。
- 施工前に「安全上のご注意」(参照取扱説明書6~7ページ)を必ずお読みください。



付属品

●専用ACアダプター	1コ
●取付台	1コ
●化粧シール	1枚
●取付用木ネジ(3.1×25)	2本
●取扱説明書	1冊
●保証書	1枚
●かんたんガイド	1枚
●設定マニュアル(本冊子)	1冊

- 正しくお使いいただくために、必ずお読みください。
- 設定後、必ず施主様にお渡しください。

※ 必要な長さのLAN用ケーブルをご用意ください。
(ストレート/クロスケーブルとも使用可能)

もくじ

かんたん施工編 2

もくじ	2
はじめに	4
設置のしかた	5
AiSEG2の画面を表示する	8
時刻を設定する	11
かんたん施工の流れ	13
1：ルーターを接続する	15
2：連携機器を登録する	16
3：計測回路の名称を設定する	21
4：機器の名称を設定する	26
5：特小無線機器の電波到達を確認する	32
6：表示順を設定する	36
7：登録結果を確認する	38
動作確認をする	40

本製品の各種説明書を下記から確認することもできます。
(当社ホームページに掲載)

■閲覧用アドレス

MKN704

[https://www2.panasonic.biz/jp/
ai/products/search/manual/index.
jsp?item_no=MKN704&srcd=SJSB](https://www2.panasonic.biz/jp/ai/products/search/manual/index.jsp?item_no=MKN704&srcd=SJSB)



MKN705

[https://www2.panasonic.biz/jp/
ai/products/search/manual/index.
jsp?item_no=MKN705&srcd=SJSB](https://www2.panasonic.biz/jp/ai/products/search/manual/index.jsp?item_no=MKN705&srcd=SJSB)



・2次元コードはAiSEG2の画面で表示させることもできます。
(参照>取扱説明書(詳細版)353ページ)

詳細施工編 46

設定一覧表	47
特小無線機器を追加登録するには	58
無線中継器を経由する照明を登録するには	61
特小無線機器の電波到達を確認するには	63
登録した特小無線機器を確認・削除するには	65
機器の動作が安定しない場合は(周波数チャンネル設定)	69
有線/無線LAN機器を追加登録するには	71
登録した有線/無線LAN機器を確認・削除するには	77
機器の名称を変更するには	79
計測回路の名称を変更するには	80
水・ガスのパルスレートを確認するには	81
照明シーンを設定するには	82
熱交換気ユニットの連動操作を設定するには	85
IAQセンサーの連動操作を設定するには	87
スマートメーターを登録するには	93
スマートメーターの電波到達を確認するには	95
登録したスマートメーターを確認・削除するには	98
スマートメーターを設定変更・再登録するには	100
ピーク電力を表示するスマートメーターを変更するには(MKN704)	102
出力制御を設定するには	104
電力買取モードを設定するには	105
機器の使用開始日を設定するには	106
特定事業者向け機能を設定するには(MKN704)	107
事業者設定を行うには	114
DHCPリース情報を確認するには	115
ネットワーク設定を初期化するには	116
計測データを初期化するには	117
全データを初期化するには	119
入退去時のデータを初期化するには	121
AiSEG用通信アダプタなどのバージョンを確認するには	123
ネットアダプタなどのバージョンを確認するには	124
AiSEG2を再起動するには	125
AiSEG2を交換するには	126
IPアドレスを変更するには	130
AiSEG2の画面を表示せずに機器を登録するには	134
DHCPサーバー機能を有効にするには	139
壁かけ設置について	140
デモモードについて	141
エラー画面が表示された場合の対処方法	145

はじめに

■連携機器について

この説明書では、AiSEG2に接続・登録できる機器を総称して「連携機器」と表記します。「連携機器」のうちAiSEG2と特定小電力無線で通信するものを「特小無線機器」、有線LANもしくは無線LANで通信するものを「有線/無線LAN機器」と呼びます。特小無線機器、有線/無線LAN機器の登録可能台数や連携機器に関する最新の情報、および推奨ルーター・中継器については、当社ホームページをご確認ください。

<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aiseg/hinban.html>



- 他のAiSEG/AiSEG2やワイヤレスエネルギーモニタと組み合わせて使用することはできません。
- 本システムでエネルギーの情報や蓄電池の情報を取得する場合は、AiSEG2にエネルギー計測ユニット、スマートメーターまたは蓄電池ネットアダプタを登録しておく必要があります。
- この説明書では、スマートコスモ(マルチ通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測セット(マルチ通信型)の組み合わせ、エコーネットライト対応計測ユニット、スマートコスモ(AiSEG通信型)、スマートコスモ(LAN通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測セット(AiSEG専用)の組み合わせ、およびAiSEG用エネルギー計測ユニットを総称して「エネルギー計測ユニット」と呼びます。
- この説明書では、家庭用燃料電池コーチェネレーションシステムを「エネファーム」、家庭用ガスコーチェネレーションシステムを「エコヴィル」と呼びます。
- ELSEEVを操作するには、ELSEEV本体の登録およびエコーネットライト対応計測ユニットまたはスマートコスモの回路設定で「EV」設定が必要です。
- V2H蓄電システムeneplatに蓄電池とV2Hスタンドを後付けする場合は、有線/無線LAN機器一覧/削除画面から創蓄連携システムをいったん削除し、かんたん施工タブから再度登録する必要があります(参照> [13](#)、[77](#)ページ)。

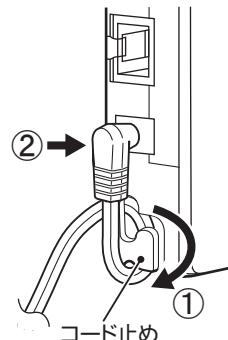
設置のしかた

ACアダプターを接続する

付属のACアダプターをAiSEG2とコンセントに接続してください。

注 特小無線機器登録を行うため、特小無線機器に近い場所で接続してください。

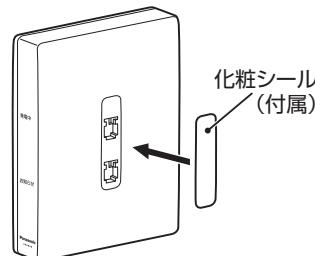
1 ACアダプターのコードをコード止めに巻き付けて、電源プラグを差し込む



2 化粧シールを貼る

- 使用しない取付穴(側面)を隠すために、化粧シールを貼り付けてください。
- AiSEG2を壁にかけて使用することも可能です。(参照> 140ページ)

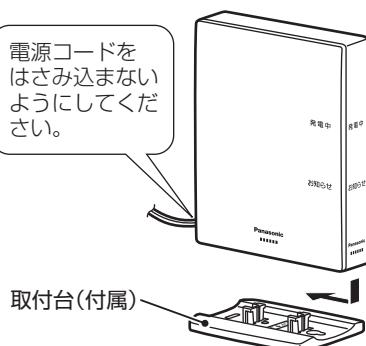
注 内部にホコリなどが入ると動作不良などの原因となりますので、化粧シールは必ず貼り付けてください。ただし、化粧シールは一度貼り付けるとはがすことが困難ですので、取付場所を決めてから、貼り付けてください。



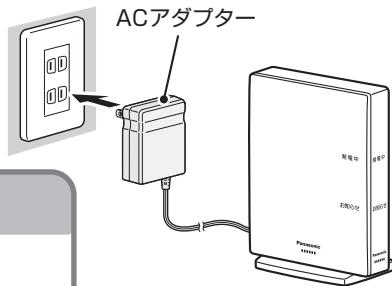
3 取付台を底面にはめる

- はずす場合は、イラストの矢印と反対方向にスライドさせてください。

電源コードを
はさみ込まない
ようにしてくだ
さい。



4 ACアダプターをコンセントに差し込む



注意



必ず守る

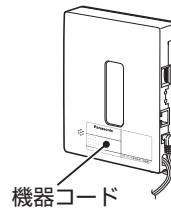
付属のACアダプターを使用する
守らないと火災や焼損、故障の原因となります。



●発熱により故障するおそれがありますので、右図のような横置きでは設置はしないでください。本体は立てた状態でお使いください。



●本体側面に「機器コード」が表示されており、同じ内容が取扱説明書の裏表紙にも表示されています。必要な場合はいずれかで確認してください。



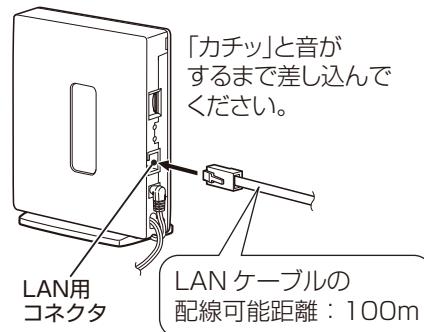
AiSEG2にLANケーブルを接続する



● LANケーブルは別売です。必要な長さのケーブルをご用意ください。ストレート/クロスどちらのタイプのケーブルでも使用できます。(ラッチカバー付を使用し挿入しにくい場合は、ラッチカバーをはずしてご使用ください。)

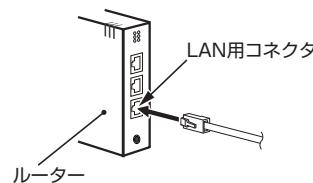
● 宅内LANに接続した場合は、パソコンなどのAiSEG2を表示するための機器も同じ宅内LANに接続してください。

1 AiSEG2のLAN用コネクタに LANケーブルを差し込む

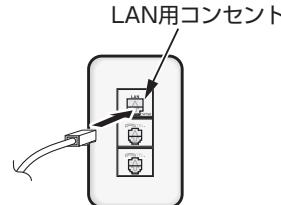


2 LANケーブルを接続する

ルーターのLAN用コネクタに差し込む



LAN用コンセントに差し込む



AiSEG2の画面を表示する

接続したパソコンなどでAiSEG2の画面を表示させます。

操作のはじめかた

■パソコン、スマートフォン・タブレットの場合

●表示のしかたについては、「AiSEG2画面の表示ガイド」をご確認ください。

●閲覧用アドレスについては、[参考](#) 2ページ

●認証画面が表示された場合は、ユーザー名：aiseg/パスワード：機器コードの数字10桁(ハイフン含まず)を入力してください。機器コードは取扱説明書の裏表紙またはAiSEG2本体側面に表示されています。

■ホームナビゲーションの場合

1 AiSEG を選ぶ

→起動画面が表示されます。

●認証画面が表示された場合は、ユーザー名：aiseg/パスワード：機器コードの数字10桁(ハイフン含まず)を入力してください。機器コードは取扱説明書の裏表紙またはAiSEG2本体側面に表示されています。



■テレビドアホンの場合

1 AiSEG を選ぶ

→起動画面が表示されます。

●認証画面が表示された場合は、ユーザー名：aiseg/パスワード：機器コードの数字10桁(ハイフン含まず)を入力してください。機器コードは取扱説明書の裏表紙またはAiSEG2本体側面に表示されています。



■マンションHAシステムClougeの場合(MKN705のみ)

1

[ホーム]をタッチする

→ホーム画面が表示されます。

- ホーム画面からAiSEG2の画面を表示させることができます。(参照)マンションHAシステムClougeの説明書)



●AiSEG2のすべての画面を表示させることはできません。

●操作した際に表示される画面や
[メニュー]が表示されないなど、マ
ンションHAシステムClougeで
表示される画面が、AiSEG2の
説明書と異なる場合があります。
画面にしたがって操作してくだ
さい。



操作の終わりかた

■パソコン、スマートフォン・タブレット、ホームナビゲーション、 テレビドアホンの場合

- 各機器に付属の説明書を参照してください。



パソコンの場合、無操作状態が約4分間続くと
右のような画面が表示されます。[了解]を選ぶ
と元の画面が表示されます。



■マンションHAシステムClougeの場合(MKN705のみ)

- [終了]をタッチしてください。



[終了]をタッチしなくても、無操作状態が続くと約1分後に画面は消えます。

AiSEG2の画面を表示する



- 操作画面のレイアウトや文字などの表示は、表示する機器によって異なります。設定マニュアルではパソコンの画面で説明しています。
- パソコンの場合、拡大・縮小表示はしないでください。100%表示でお使いください。拡大または縮小表示が設定されていた場合、【表示】→「拡大(×)」→「100%」に設定し、ブラウザを再起動してから再度アクセスしてください。
- 表示ができない場合は、AiSEG2背面の状態ランプ([参照](#) 取扱説明書23ページ)を確認してください。緑色2回点滅の場合はAiSEG2がルーターからIPアドレスを取得できていません。ルーターの説明書を参照して設定してください。
- 表示機器やブラウザにより、画面にちらつきが発生したり、表示が遅くなる場合があります。
- スマートフォンは横画面でお使いください。
-

時刻を設定する

現在の日付、時刻を設定します。



- AiSEG2がインターネット回線に接続されている場合、あるいはスマートメーターを登録している場合は、自動的に時刻設定されますのでこの操作は不要です。
- インターネット回線やスマートメーターに接続せずに使用する場合、表示時刻に1ヵ月で最大約1分間の誤差が生じことがあります。
- インターネット回線に接続せずにスマートメーターと接続した場合、自動的に時刻同期は行われますが最大約3分間の誤差が生じことがあります。
- 時刻を正確に設定しないと正しいデータを取得できません。必ず設定してください。

1

AiSEG2の画面を表示させる

(参照> 8~9ページ)

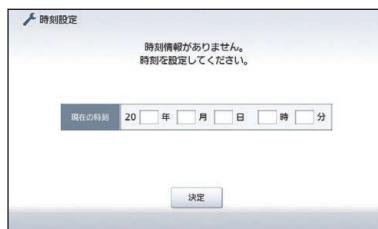
→ 時刻設定画面が表示されます。



時刻設定画面が表示されるのは、初めて通電した場合、あるいは1週間以上通電されていなかったなどで設定が失われた場合です。
それ以外で時刻設定する場合については、取扱説明書(詳細版)の34~37ページを参照してください。

2

設定する入力ボックス (年/月/日/時/分)を選んで 数値を入力する



3

「決定」を選ぶ

→ 起動画面が表示されます。

- エネルギー計測ユニットが登録されていると、「計測回路の名称が未設定です。設定してください。」と表示されます。【了解】を選ぶと計測回路名稱設定画面が表示されます。21ページにしたがって設定してください。



時刻を設定する



- 設定できる範囲は2016年1月1日0時0分～2037年12月31日23時59分です。
 - 時刻が正しく設定されていない場合や誤って時刻を変更した場合は、使用電力量などが正確に記録されない場合があります。
 - 誤った数値を設定しようとした場合、「入力内容に誤りがあります。」が表示されます。
[了解] を選ぶと時刻設定画面に戻ります。入力をやり直してください。
 - エコキュートをお使いの場合、エコキュートのリモコンの表示時刻とAiSEG2の表示時刻は個別で設定されるため、時刻が異なる場合があります。
-

かんたん施工の流れ

AiSEG2の基本施工は、以下の流れで行ってください。

- AiSEG2の画面を表示させずに、AiSEG2の登録ボタンを使って連携機器を登録することもできます。(参照 [134ページ](#))

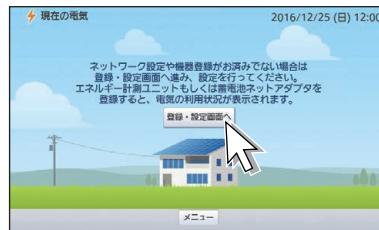
1 AiSEG2の画面を表示させる

(参照 [8~9ページ](#))

→起動画面が表示されます。

2 登録・設定画面へを選ぶ

→ルーター接続画面が表示されます。



- 登録・設定画面へが表示されない場合は、
メニューを選んで表示される

メニューバーで  を選び、

[かんたん施工](#) タブを選んでください。



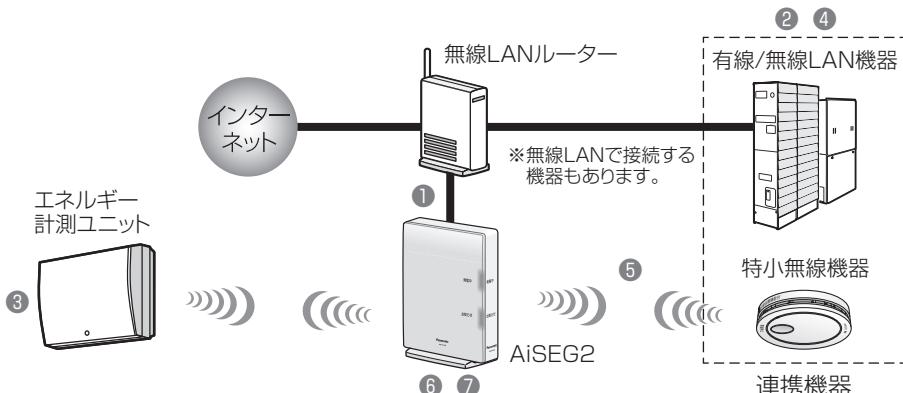
次ページへ続く

3 番号順に設定項目を選び、各項目を設定する

- 設定が終了した項目には  が表示されます。



(1:ルーター接続の場合)



設定項目	内 容	ページ
① ルーター接続	AiSEG2ヘルターを接続します。	15
② 連携機器登録	機器をAiSEG2に登録します。	16
③ 計測回路名称	計測回路名称を確認・変更します。	21
④ 機器名称/動作	登録した機器の名称設定と動作確認を行います。	26
⑤ 電波到達確認	特小無線機器の電波がAiSEG2に届いているか確認します。	32
⑥ 表示順	機器コントロール画面で表示される機器の表示順を設定します。	36
⑦ 登録結果確認	登録した機器の種別と台数を表示します。	38

1：ルーターを接続する

AiSEG2へルーターを接続します。

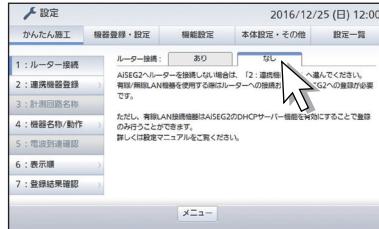
- AiSEG2と有線LAN・無線LAN接続機器との連携およびインターネット接続には、AiSEG2とルーターの接続が必要です。

1 ルーター接続の [あり] をタブで選ぶ

- IPアドレスが設定されると、
[1:ルーター接続] に  が表示されます。



- ルーターを接続しない場合や施工時にルーターがない場合は、[なし] を選んで画面の説明文を確認のうえ、連携機器登録(参照 16ページ)に進んでください。



(なしを選ぶ場合)

2 AiSEG2とルーターをLANケーブルで接続する

- IPアドレスを変更する場合は、130～133ページを参照してください。

2：連携機器を登録する

連携機器をAiSEG2に登録します。

- 連携機器については4ページを参照してください。

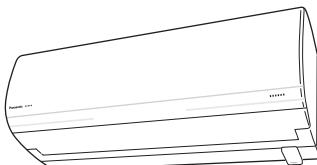


- AiSEG2を特小無線機器になるべく近い場所で登録してください。
 - アドバンスシリーズ用無線アダプタとアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)やリンクプラス用無線中継器は、同時に登録することはできません。
 - AiSEG用エネルギー計測ユニットを登録する場合は、特小無線機器の登録後にLAN接続を行って有線/無線LAN機器を登録してください。
- 分譲住宅や集合住宅などでAiSEG2を複数台使用する場合は、時間をずらして1戸ごとに登録作業を行ってください。同時に複数のAiSEG2の登録作業を行うと、別の戸の特小無線機器(エネルギー計測ユニットやエアコンなど)が登録されてしまう場合があります。登録作業後は必ず電波到達確認を行ってください。
(参照)32~35ページ)

1

有線/無線LAN機器をルーターに有線LANまたは無線LANで接続する

例)



(エアコンの場合)



- 有線/無線LAN機器をルーターに接続する前に各機器の接続・登録は完了してください。 (参照)接続や登録については、各機器に付属の説明書)
- 有線/無線LAN接続アダプターが接続されたエアコン(ダイキン工業株式会社製)は、アダプターのMODEボタンで遠隔操作を有効にして、あらかじめダイキン工業株式会社製アプリにて設定および動作確認をしてください。その際、最新のファームウェアでないとAiSEG2に登録できない場合があります。その場合は無線LANルーターおよびインターネットへ接続し、アダプターのファームウェアを更新してください。また、無線LAN接続アダプターの場合は、あらかじめ無線LANルーターへの登録も必要です。 (参照)アダプターの説明書)
- ルーターがない状態で有線/無線LAN機器を登録する場合は、AiSEG2のDHCPサーバー機能を有効にしてください。 (参照)139ページ)

2: 連携機器を登録する

2

2: 連携機器登録 を選ぶ

→ 連携機器登録画面が表示されます。

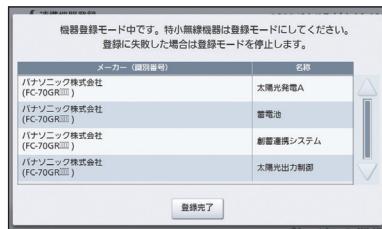


3

3: 機器登録 を選ぶ

→ AISEG2が「ピッ」と鳴り、機器登録モード中画面が表示されます。

- 有線/無線LAN機器の登録が始まります。
- 登録が完了した機器のメーカー名と名称が順次表示されていきます。



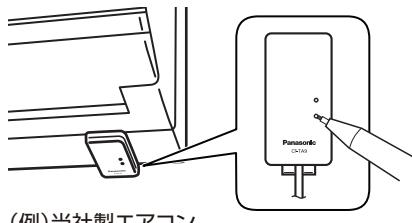
メーカー名には基本的に接続機器もしくは接続アダプターのメーカー名が表示されますが、一部の例外があります。

- ・当社製エネファーム(有線LAN接続)に接続された床暖房の場合、画面にメーカー名が表示されません。
- ・リンナイ株式会社製ガス給湯器に接続された床暖房の場合、ガス給湯器のメーカー名が「リンナイ株式会社」と表示されても、床暖房のメーカーとは異なることがあります。
- ・大阪ガス株式会社製のエネファームの場合、メーカー名は「パナソニック株式会社」あるいは「リンナイ株式会社」、名称は「ガス給湯器」と表示されます。
- ・大阪ガス株式会社製のガス給湯器の場合、メーカー名は「リンナイ株式会社」と表示されます。
- ・株式会社NFプロッサムテクノロジーズ製の蓄電池の場合、メーカー名は「株式会社エヌエフ回路設計プロック」と表示されます。
- ・アドバンスシリーズ用無線アダプタは「照明」と表示されます。

次ページへ続く

4 特小無線機器の登録操作を行う

- 登録が完了するとAiSEG2が「ピー」と鳴り、画面に機器の名称が表示されます。
- 複数の機器を登録すると、それぞれの機器の名称が順次表示されていきます。



(例)当社製エアコン
(無線アダプターが外付けの場合)

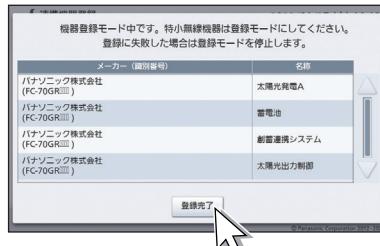


- 特小無線機器の場合、機器のメーカー名は表示されません。
- 機器登録中、無操作状態が約5分間続くと、「登録モード終了 5分間無操作のため登録モードを終了しました。」が表示されて登録モードが自動的に終了します。
[了解] を選ぶと機器登録モード停止画面が表示され、[登録完了] を選ぶと設定画面に戻ります。
- 登録操作および登録時の動作については、特小無線機器の説明書を参照してください。
- 温湿度センサーの場合は登録ランプ、空気清浄機・レンジフードの場合はAiSEG用通信アダプタの状態ランプが、AiSEG2から「ピー」と鳴ってから約30秒後に点灯します。
- ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、宅配ボックス用センサー送信器の場合は登録/確認ランプ、カード発信器の場合は発信ランプが、AiSEG2から「ピー」と鳴ってから約10秒後に点灯します。
- アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)は「照明」、リンクプラス用無線中継器は「照明中継器」、ドア・窓センサー送信器と窓センサー送信器(スイング窓対応)は「開閉センサ」、窓センサー送信器(施解錠検知機能付)は「窓鍵センサ」、カード発信器は「コール」と表示されます。
- 住宅用火災警報器の場合、AiSEG2へ登録する前に住宅用火災警報器の親器・子器それぞれで設置場所名称を登録することをおすすめします。登録すると、住宅用火災警報器側で設定した設置場所名称がAiSEG2に反映されます。設置場所名称の登録については、住宅用火災警報器の説明書を参照してください。

5

登録操作が終われば [登録完了] を選ぶ

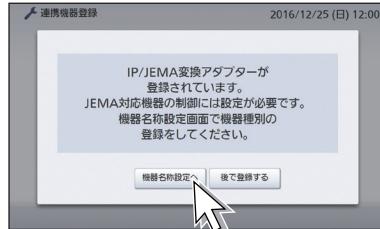
- AiSEG2が「ピッ」と鳴り、設定画面に戻ります。
- 登録が終わると [2:連携機器登録] に が表示されます。
 - IP/JEM-A変換アダプターを登録していない場合は、計測回路名称設定に進んでください。(参照→21ページ)
 - IP/JEM-A変換アダプターを登録した場合(JEMA機器α～Bと表示)は、メッセージ画面が表示されます。手順6に進んでください。
 - リンクプラス用無線中継器を登録した場合は、中継器を経由する照明を登録してください。(参照→61～62ページ)



6

IP/JEM-A変換アダプターを登録した場合、[機器名称設定へ] を選ぶ

- 機器名称設定画面が表示されます。
- [後で登録する] を選ぶと、設定画面に戻ります。



7

JEMA機器の機器種別の [変更] を選ぶ

- 選んだ機器の機器種別設定画面が表示されます。



次ページへ続く

8

機器種別の名称を選ぶ

→機器名称設定画面に戻ります。

- IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA1)の場合は機器種別の▼を選んで表示される選択画面から機器種別(電気錠/シャッター/エアコン/床暖房/JEMA機器)を選んで[決定]を選んでください。



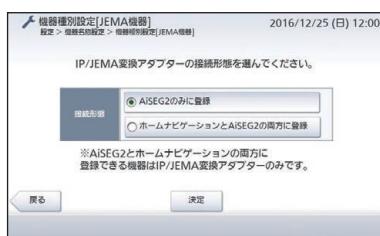
(IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA1)の場合)

- IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)の場合は機器種別の▼を選んで表示される選択画面から機器種別(電気錠/シャッター/エアコン/床暖房/JEMA機器)を選んで[次へ]を選び、接続形態を選んで[決定]を選んでください。



(IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)の場合)

- 機器名称を変更する場合 [参照 26~31ページ](#)



MEMO

- 特小無線機器の登録操作を行ったのに手順③画面に機器名が表示されない場合は、[59ページ](#)を参照して対処してください。
- 特小無線機器、有線/無線LAN機器を分けて登録することもできます。[\(参照 58、71ページ\)](#)

3: 計測回路の名称を設定する

各計測回路がわかりやすいように、場所と機器名称を設定することができます。

- 外部発電機器を接続している場合、その名称も設定できます。

注 計測回路の名称が設定できるのは、エネルギー計測ユニット登録時のみです。

1 3: 計測回路名称 を選ぶ

→ 計測回路名称画面が表示されます。

注 エネルギー計測ユニットを登録していない場合は、[3: 計測回路名称] がグレー表示となり、選べません。



2 計測回路名称 を選ぶ

→ 計測回路名称設定画面が表示されます。



3 名称を設定する

(参照> 22~25ページ)

3: 計測回路の名称を設定する

計測回路の場合

1 名称を設定したい計測回路の選ぶ

→ 選んだ機器の計測回路名称設定画面が表示されます。

- 当社製エネファームを登録している場合は、エネファームに割り当てられた回路が「エネファーム」と自動的に名称設定されます。
- ELSEEVを登録している場合は、ELSEEVに割り当てられた回路が「電気自動車」と自動的に名称設定されます。
- 当社製エネファーム以外の外部発電機器を接続している場合、その回路の選ぶと外部発電機器の名称設定画面になります。(参照 23ページ)
- SD読込 SD書込について 参照 25ページ



- AISEG用エネルギー計測ユニット使用時は、当社製エネファームなど外部発電機器は設定により「特2」に割り当てられます。
- AISEG用エネルギー計測ユニット以外のエネルギー計測ユニットをお使いの場合、未使用(計測なし)の計測回路名称欄は空白で表示されます。
- スマートコスモ(マルチ通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測セット(マルチ通信型)の組み合わせ、エコネットライト対応計測ユニット使用時で計測回路増設アダプタが接続されている場合は、ラベル欄に31回路まで表示されます。

2 場所、機器の名称を設定する

- 定型名から選ぶ場合は、設定方法の項目の「定型」を選んでから場所、機器それぞれの▼を選んで表示される選択画面から選んでください。
参照 24ページの名称リスト



- 名称を自由に設定したい場合は、設定方法の項目の「自由文入力」を選んでから、変更後の名称を入力してください。



自由文入力は全角/半角12文字以内で入力してください。



③ **決定** を選ぶ

→ 計測回路名称設定画面に戻ります。

④ 必要な回路について、手順①～③を繰り返す

⑤ **戻る** を選ぶ

→ 設定画面に戻ります。

- 設定が終わると ③: 計測回路名称 に ✓ が表示されます。

外部発電機器の場合

① 計測回路名称設定画面で外部発電機器に割り当てられた回路の
変更 を選ぶ

(参照) 22ページの手順①)

→ 計測回路名称設定[外部発電]画面が表示されます。



AISEG用エネルギー計測ユニット使用時は、「特2」の **変更** を選んでください。

② 機器名称を選ぶ

③ **決定** を選ぶ

→ 計測回路名称設定画面に戻ります。

④ **戻る** を選ぶ

→ 設定画面に戻ります。

- 設定が終わると ③: 計測回路名称 に ✓ が表示されます。

3: 計測回路の名称を設定する

■名称リスト

場 所	機 器
未設定、リビング、主寝室、書斎、洋室、洋室1、洋室2、洋室3、洋室4、子供部屋、子供部屋1、子供部屋2、和室、和室1、和室2、玄関、表玄関、ポーチ、洗面、浴室、洗面・浴室、キッチン、ダイニング、階段、廊下、階段・廊下、勝手口、ホール、トイレ、トイレ1、トイレ2、納戸、外まわり、ガレージ、LDK、LD、応接室、1階、2階、ロフト	未使用、照明、コンセント、コンセント1、コンセント2、照明・電源、部屋全体、エアコン、浴室乾燥機、給湯器、エコキュート、IH、洗濯機、温水便座、食器洗乾燥機、冷蔵庫、電子レンジ、オーブン、電気自動車1、電気自動車2、情報機器、通信機器、換気扇、24H換気扇、エレベーター、ディスポーザ、暖房機、パネルヒータ、蓄熱暖房、床暖房、インターホン、蓄電池、その他機器、その他機器1、その他機器2、その他機器3、非常用照明、非常用電源、ライコン、警報設備

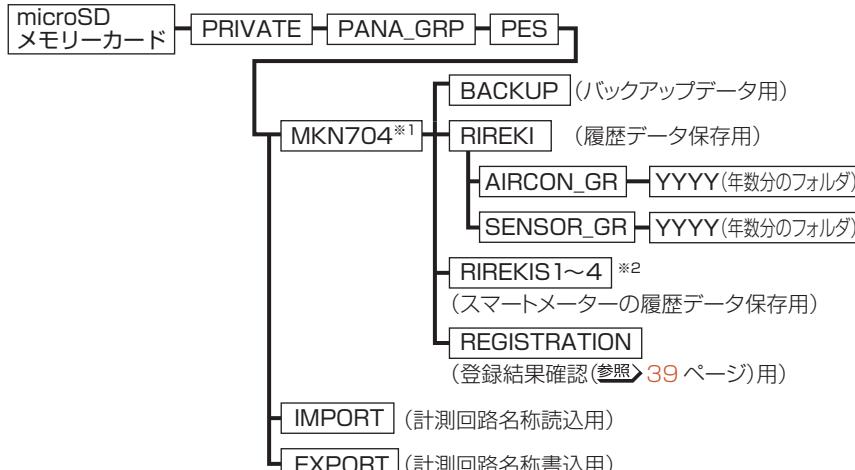


計測回路名称をコピーするには

- ① microSDメモリーカードをAiSEG2に挿入して22ページの手順①で[SD書込]を選ぶ
→EXPORTフォルダに現在の設定が書き込まれてファイルが生成されます。
 - ② microSDメモリーカードを取り出し、パソコンでEXPORTフォルダにあるファイルをIMPORTフォルダに移動させる(フォルダについては下記を参照してください。)
 - ③再度microSDメモリーカードをAiSEG2に挿入して22ページの手順①で[SD読込]を選ぶ→AiSEG2に設定が読み込まれます。
- microSDメモリーカードがAiSEG2に挿入されていない場合は、[SD書込] [SD読込] がグレー表示となり、選べません。
- SD読み込み、SD書き込み中に誤った操作をするとエラー画面が表示されます。内容を確認して[了解]を選んで操作をやり直してください。

〈microSDメモリーカードのフォルダ構成〉

- 各フォルダはそれぞれの操作時に作成されます。



※1 : MKN705 の場合は、[MKN705] と表示されます。

※2 : 接続されているスマートメーターの台数分のフォルダが作成されます。

4：機器の名称を設定する

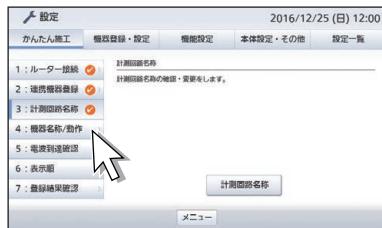
登録した機器がわかりやすいように、場所と機器名称を設定することができます。

- 機器の動作を確認することもできます。

1

4：機器名称/動作 を選ぶ

→機器名称/動作確認画面が表示されます。



2

機器名称 を選ぶ

→機器名称設定画面が表示されます。



3

名称を設定する機器の 機器種別の [変更] を選ぶ

→選んだ機器の機器種別設定画面が表示されます。



機器種別の [変更] が表示されるのは
アドバンスシリーズ用無線アダプタ
とIP/JEM-A変換アダプターのみで
す。ほかの機器の場合は手順 5 に進
んでください。



4

機器種別の名称を選ぶ

→ 機器名称設定画面に戻ります。

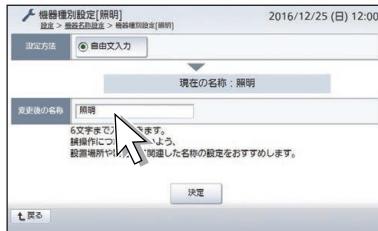
- アドバンスシリーズ用無線アダプタの場合は、変更後の名称欄を選んで入力して [決定] を選んでください。



自由文入力は全角/半角6文字以内で入力してください。

- IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA1)の場合は機器種別の▼を選んで表示される選択画面から選んで [決定] を選んでください。

参照 30ページの機器種別リスト



(アドバンスシリーズ用無線アダプタの場合)

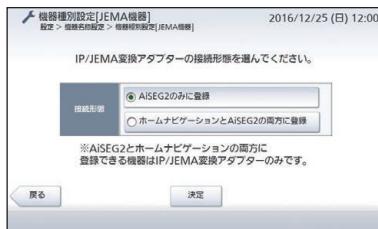


(IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA1)の場合)

- IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)の場合は機器種別の▼を選んで表示される選択画面から選んで [次へ] を選び、接続形態を選んで [決定] を選んでください。



(IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)の場合)



次ページへ続く

5 名称を設定する機器の 機器名称の [変更] を選ぶ

→選んだ機器の機器名称設定画面が表示されます。

- 表示されている機器がどこに設置されているかわからない場合は、動作確認/現状態欄のボタンでそれぞれの機器の運転/停止などを動作させることにより確認できます。

●温湿度センサーの場合は屋内/屋外、温度、湿度、製造番号が表示されます。

●IAQセンサーの場合は温度、湿度、製造番号が表示されます。

- 動作確認/現状態欄のボタンを選んでも機器の状態が変化しない場合は
[C 更新] を選んでください。

注 機器によっては動作確認ボタンが表示されず、現在の状態などが表示される場合があります。また、オフライン時はボタンを選んでも動作しません。

〈火災警報器を選んだ場合〉

- 火災警報器を選んだ場合は、右のような火災警報器名称設定画面が表示されますので、名称を変更する住宅用火災警報器の [変更] を選んでください。

- 親器は番号1に登録されます。番号2以降は子器です。

- 設定すると、火災警報器名称欄に変更後の名称が表示されます。定型名から選んだ場合は、1行目が場所、2行目が機器名称です。

- どの住宅用火災警報器がどの番号に登録されているかわからない場合は、住宅用火災警報器で動作確認を行ってください。(参照>31ページ)



- すでに住宅用火災警報器側で名称設定されている場合、その設置場所名称が火災警報器名称欄の1行目に表示されます。2行目は「火災警報器」に固定されています。
- AiSEG2で名称設定を行っても、警報音鳴動時に火元以外の住宅用火災警報器からは住宅用火災警報器側で設定した設置場所名称が鳴ります。
- AiSEG2で名称設定を行うと、その後に住宅用火災警報器側で名称設定してもAiSEG2の火災警報器名称設定画面には反映されません。
- 火災警報器名称設定画面に表示された「移報接点アダプタ」は名称変更できません。

機器名前設定		機器名前	動作確認/現状態
機器番号	機器種別	機器名	停止 運転
7	空気清浄機	リビング・空気清浄機1	変更 停止 運転
8	空気清浄機	子供部屋・空気清浄機2	変更 停止 運転
9	空気清浄機	主寝室・空気清浄機3	変更 停止 運転
10	温湿度センサー	外気温・温湿度センサー01	変更 屋外 31.2°C 64% 湿度 77.6% S/N: 1234567
11	温湿度センサー	浴・0温湿度センサー01	変更 屋内 23.0°C 39% 湿度 25.5°C 64% S/N: 1234568
12	温湿度センサー	洗室・温湿度センサー3	変更 屋内 23.0°C 39% 湿度 25.5°C 64% S/N: 1234569

火災警報器名前設定			
設定 > 機器名前設定 > 火災警報器名前設定		番号	火災警報器名
1	火災警報器名	6	台所
2	変更	7	リビング
3	変更	8	子供部屋
4	変更	9	和室
5	変更	10	寝室1
6	変更	11	寝室2
7	変更	12	寝室3
8	変更	13	和室1
9	変更	14	和室2
10	変更	15	移報接点AP

(火災警報器を選んだ場合)

6 場所、機器の名称をそれぞれ選ぶ

- 定型名から選ぶ場合は、設定方法の項目の 定型を選んでから場所、機器それぞれの▼を選んで表示される選択画面から選んでください。

参照> 30~31ページの機器名称リスト



- 名称を自由に設定したい場合は、設定方法の項目の 自由文入力を選んでから、変更後の名称欄を選んで入力してください。

注 自由文入力は全角/半角12文字以内で入力してください。



7 決定を選ぶ

→ 機器名称設定画面に戻ります。

- 火災警報器の場合は、火災警報器名称設定画面に戻ります。必要な住宅用火災警報器について、手順⑤~⑦を繰り返してから、を選んでください。

8 必要な機器について、手順③~⑦を繰り返す

9 戻るを選ぶ

→ 設定画面に戻ります。

- 設定が終わると **4: 機器名称/動作** に が表示されます。

4: 機器の名称を設定する

■機器種別リスト

IP/JEM-A 変換アダプター	
電気錠、シャッター、床暖房、エアコン、JEMA機器	

■機器名称リスト

未設定、リビング、主寝室、書斎、洋室、洋室1、洋室2、洋室3、洋室4、子供部屋、子供部屋1、子供部屋2、和室、和室1、和室2、玄関、表玄関、ポーチ、洗面、浴室、洗面・浴室、キッチン、ダイニング、階段、廊下、階段・廊下、勝手口、ホール、トイレ、トイレ1、トイレ2、納戸、外まわり、ガレージ、LDK、LD、応接室、1階、2階、ロフト	

設置する機器*	表示される名称
当社エアコン(無線アダプター接続)	エアコン、エアコン01～08(MKN704) エアコン、エアコン01～06(MKN705)
当社エアコン(無線LAN内蔵)/ダイキンエアコン/三菱エアコン/富士通ゼネラルエアコン/シャープエアコン	エアコン、エアコンA～H
IH	IH
エコキュート	エコキュート
ガス給湯器	ガス給湯器、ガス給湯器A～D
空気清浄機(AiSEG用通信アダプタ接続)	空気清浄機、空気清浄機1～4(MKN704) 空気清浄機、空気清浄機1～2(MKN705)
空気清浄機(無線LAN接続)	空気清浄機、空気清浄機A～D
温湿度センサー	温湿度センサ、温湿度センサ01～10(MKN704) 温湿度センサ、温湿度センサ01～08(MKN705)
IAQセンサー	IAQセンサ、IAQセンサA～J
文化シャッター/LIXILシャッター/三和シャッター	シャッター、シャッターA～Z、a～f(MKN704のみ)
三和シャッター(無線アダプター接続)	シャッター、シャッター1～8(MKN704のみ)
窓サッシ	窓サッシ、窓サッシ01～04(MKN704のみ)
ブラインド	ブラインド、ブラインドA～Z、a～f
レンジフード	レンジフード、レンジフード1～2
熱交換気ユニット	換気システム、換気システム1～3
ビルトイン食器洗い乾燥機	食洗機
アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)	照明、照明01～50(MKN704) 照明、照明01～40(MKN705)
アドバンススイッチ(照明)(リンクモデル用)	照明、照明01～20
床暖房	床暖房、床暖房A～X
ドア・窓センサー送信器	開閉センサ、開閉センサ01～30
窓センサー送信器(スイング窓対応)	
窓センサー送信器(施解錠検知機能付)	窓鍵センサ、窓鍵センサ01～30
宅配ボックス用センサー送信器	宅配ボックス
カード発信器	コール、コール1～4
アラウーノ	アラウーノ、アラウーノA～B
JEM-A対応機器(AiSEG用エネルギー計測ユニット接続)	JEMA、JEMA01～04(MKN704のみ)

4: 機器の名称を設定する

設置する機器*		表示される名称
機 器	ELSEEV	ELSEEV
	火災警報器	火災警報器01～15
	JEM-A対応機器(IP/JEM-A変換アダプター接続)	エアコン、エアコン α ～ θ 、シャッター、シャッター α ～ θ 、床暖房、床暖房 α ～ ζ 、電気錠、電気錠 α ～ δ 、JEMA、JEMA α -B

*: 登録している機器のみ表示されます。

住宅用火災警報器の番号がわからなくなってしまった場合

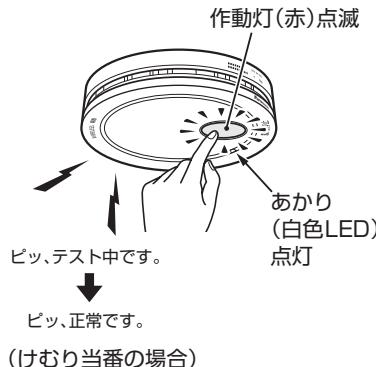
住宅用火災警報器の動作確認を行うと、動作確認中の住宅用火災警報器をAiSEG2の火災警報器名称設定画面で確認することができます。この表示により、どの住宅用火災警報器がどの番号に登録されているかが判断できます。

1 火災警報器名称設定画面を表示させる

(参照> 26～28ページの手順①～⑤)

2 住宅用火災警報器の警報停止ボタンを約1秒間押し、動作確認を行う

注 住宅用火災警報器の動作確認については住宅用火災警報器の説明書を参考してください。



(けむり当番の場合)

3 手順②で操作した住宅用火災警報器を確認する

- 動作確認中の住宅用火災警報器の名称が青色に変わり、名称左にチェックマークが表示されます。
- 他の住宅用火災警報器を表示する場合は、[リセット]を選んでから行ってください。

注 チェックマークが表示されるまでに手順②操作後、10秒～20秒かかります。



(番号2の住宅用火災警報器で動作確認を行った場合)

リセット

5：特小無線機器の電波到達を確認する

AiSEG2を実際に使用する場所で、特小無線機器が正しくAiSEG2に登録されているか、電波がAiSEG2に届いているかを確認します。



- 使用する場所については、取扱説明書のご注意(参照>取扱説明書9~10ページ)をご確認ください。
- AiSEG2の使用場所を変更した場合は、その都度、電波到達確認を行ってください。
- 温湿度センサー、ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、宅配ボックス用センサー送信器の電波到達確認をする場合、事前に各機器を連続受信モードにしておく必要があります。(参照>各機器に付属の説明書)
- カード発信器はAiSEG2側で電波到達確認ができません。カード発信器側で電波到達確認を行ってください。(参照>カード発信器に付属の説明書)

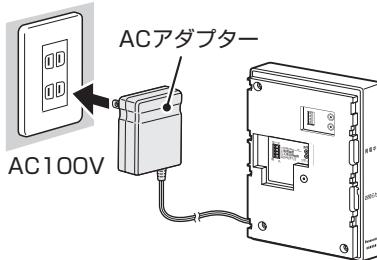
住宅用火災警報器以外の場合



1 AiSEG2を使用場所に置く



- ACアダプターをいったん抜いた場合は、使用場所ですみやかにコンセントに差し込んでください。
- ACアダプターを抜くと、直前の最大1時間の計測データが失われます。1週間以上抜いたままにしていると、時刻設定が失われる場合があります。



2 設定画面(かんたん施工タブ)を表示させる

(参照>13~14ページ)



3 5:電波到達確認 を選ぶ

→電波到達確認画面が表示されます。



5: 特小無線機器の電波到達を確認する

4

電波到達確認 を選ぶ

→電波到達確認画面が表示されます。

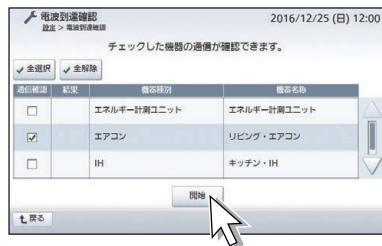


5

確認したい機器の通信確認欄に
チェックを入れて **開始** を選ぶ

→「通信確認中です しばらくお待ちください。」が表示された後、電波到達確認画面に戻り、結果欄に「○」(正常)、「×」(異常)が表示されます。正常ならAiSEG2から「ピー」と鳴り、異常であれば「ピッピッピッピッ」と鳴ります。

- 特小無線機器の動作については、特小無線機器側の説明書を参照してください。
- △、▽で画面を切り替えて選んでください。
- **全選択** を選ぶと、表示されているすべての機器が選ばれ、チェックが入ります。
- **全解除** を選ぶと、表示されているすべての機器のチェックが解除されます。
- 確認後の画面では **開始** が **再実行** に変わります。再確認する場合は **再実行** を選んでください。



6

電波到達確認が終われば **戻る** を選ぶ

→設定画面に戻ります。

- 電波到達確認が終わると **5: 電波到達確認** に○が表示されます。

■ 電波到達が確認できない場合

- AiSEG2と特小無線機器との電波到達範囲は障害物のない場所での水平見通し距離で約100mです。(使用環境によっては距離が短くなる場合があります。)また、家庭用電気製品やOA機器(パソコンなど)の電波ノイズの影響を受けると電波が受信できない場合があります。
- AiSEG2の使用場所を変更して、再度電波到達確認を行ってください。
- 上記の処置を行っても電波到達が確認できない場合は、AiSEG2の周波数チャンネルを変更してください。(参照 69ページ)

5: 特小無線機器の電波到達を確認する

住宅用火災警報器(AiSEG連携機能付)の親器の場合

住宅用火災警報器(親器)を実際に使用する場所で、電波がAiSEG2に届いているか確認します。

- 住宅用火災警報器の親器と子器間の電波到達確認については、住宅用火災警報器の説明書を参照してください。



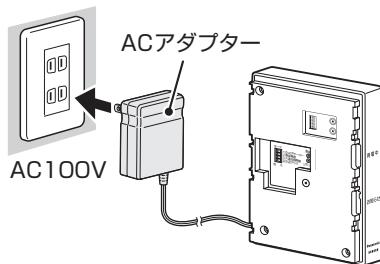
住宅用火災警報器は電波到達確認画面(参照 33ページ)では電波到達の確認ができます。以下の操作で電波到達を確認してください。

1

AiSEG2を使用場所に置く



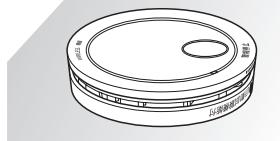
- ACアダプターをいったん抜いた場合は、使用場所ですみやかにコンセントに差し込んでください。
- ACアダプターを抜くと、直前の最大1時間の計測データが失われます。1週間以上抜いたままにしていると、時刻設定が失われる場合があります。



2

住宅用火災警報器(親器)を設置する場所の真下(床)に置く

例: リビング



3

機器名称設定画面を表示させる

(参照 26ページ)

4

火災警報器の [変更] を選ぶ

→火災警報器名称設定画面が表示されます。



5 住宅用火災警報器(親器)の警報 停止ボタンを約1秒間押す

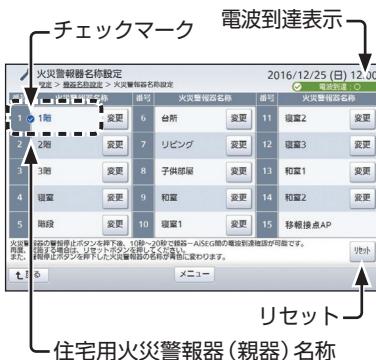
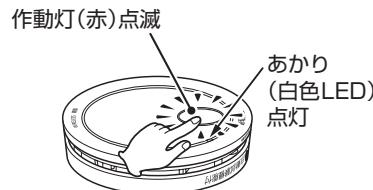
→電波到達表示で住宅用火災警報器(親器)とAiSEG2の通信状況を示します。

- : 電波が到達している
- ×: 受信した電波強度が低く、通信が不安定な可能性がある
- オフライン: 通信状態にない

- 10~20秒後、住宅用火災警報器(親器)の名称が青色に変わり、チェックマークが表示されます。



- 画面右上の「電波到達表示」が×の場合は、[リセット]を選んでからAiSEG2あるいは住宅用火災警報器(親器)の位置をなるべく近づけて、再度手順⑤を行ってください。
- 住宅用火災警報器(親器)から「ピッピッ、電波が受信できません。」が鳴った場合は、住宅用火災警報器(親器)と子器間で電波が届いていません。住宅用火災警報器の説明書を参照して対処してください。



6 電波到達確認が終われば 戻る を選ぶ

→設定画面に戻ります。

6: 表示順を設定する

機器コントロール(機器ごと)画面で表示される機器の表示順を設定します。

1 6: 表示順 を選ぶ

→表示順画面が表示されます。



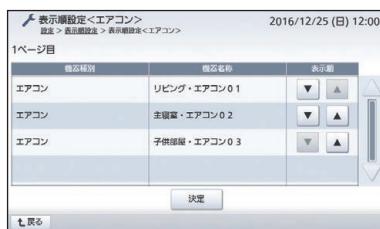
2 表示順 を選ぶ

→表示順設定画面が表示されます。



3 ▽ △ を選んで表示順を変更する

- 上から順に、機器コントロール(機器ごと)画面の左上→右上→左下→右下の順に並びます。(参照)37ページのMEMO欄)
- 機器が4つより多い場合は△、▽で画面を切り替えてください。
- 同一機器種別が複数台ある場合は「個別機器」が表示され、選ぶとそれぞれの表示順を変更することができます。変更後に「決定」を選ぶと画面が戻ります。



(「個別機器」を選んだ場合)

4 設定が終われば **決定** を選ぶ

→設定画面に戻ります。

- 設定が終わると **6:表示順** に が表示されます。



●設定イメージは以下のとおりです。

(機器コントロール(機器ごと)画面例)

①: エコキュート ②: エアコン



③: 照明 ④: シャッター

例)「エアコン」の **▼** をタッチすると、右上→左下へ移動します。

照明が右上②へ



エアコンが左下③へ

- 機器が4つより多く、機器コントロール(機器ごと)画面が複数にわたっている場合は、画面をまたいでの変更も可能です。
- 機器コントロール(機器ごと)画面でも設定できます。(参照)取扱説明書(詳細版)134ページ)

7: 登録結果を確認する

登録した機器の種別と台数を表示します。

1 7: 登録結果確認 を選ぶ

→ 登録結果確認画面が表示されます。



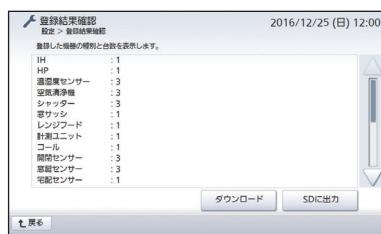
2 登録結果確認 を選ぶ

→ 登録結果確認画面が表示されます。



3 確認する

- 画面が複数にわたっている場合は△、▽で画面を切り替えてください。
- 確認すると [7: 登録結果確認] に () が表示されます。
- 続けて動作確認を行ってください。
(参照 40ページ)





登録結果をmicroSDメモリーカードに出力するには

- ① microSDメモリーカードをAiSEG2に挿入する
- ② **[SDに出力]**を選択
 - microSDメモリーカードのREGISTRATIONフォルダにtxt形式でデータが出力されます。画面にしたがって操作してください。
- microSDメモリーカードがAiSEG2に挿入されていない場合は、**[SDに出力]**がグレー表示となり、選べません。
- microSDメモリーカードのフォルダ構成については[25ページ](#)を参照してください。



パソコンに登録結果をダウンロードするには

AiSEG2をパソコンで表示している場合は、**[ダウンロード]**を選択すると登録結果を指定したフォルダにtxt形式で出力できます。

- ファイル名は「registered_device_list.txt」となります。
- パソコンで表示していない場合は**[ダウンロード]**は表示されません。

動作確認をする

施工完了後、AiSEG2の動作が正常かどうか、確認作業を行います。

1 AiSEG2の画面を表示させる

(参照→8~9ページ)

→起動画面が表示されます。

2 現在の電気画面で表示内容を確認する

- 現在の使用状況に応じた数値が表示されていれば正常な動作です。



■ 数値が正しく表示されない場合

配線などの不具合が考えられます。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈特小無線機器や有線/無線LAN機器を使用している場合〉

- AiSEG2の機器コントロール（機器ごと）画面で操作ができるることを確認してください。（[参照](#)取扱説明書（詳細版）131～187ページ）
 - IHクッキングヒーターはコントロールはできません。動作状態「入/切」のみを表示します。
 - ビルトイン食器洗い乾燥機はコントロールはできません。コース、洗剤残量のみを表示します。
 - アラウーノはコントロールはできません。最終利用日時のみを表示します。



■ 操作が反映されない場合

- ① **C 更新** を選んで、再度確認してください。
②各機器の電源が入っているか確認してください。
③各機器が正しく登録されているか確認してください。

 - ・特小無線機器 [参照](#) 65~68ページ
 - ・有線/無線 LAN 機器 [参照](#) 77~78ページ

〈当社製エネファームを登録している場合〉

- 当社製エネファーム登録時は、現在の電気(ペンギン)画面で、発電時にエネファームのイラストの上に発電量が表示され、貯湯残量が表示されれば、正常に計測できています。



■ 現在の電気(ペンギン)画面に「発電量」や「貯湯残量」が表示されない場合

〈発電量の場合〉

配線などの不具合が考えられます。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈貯湯残量の場合〉

AiSEG2と当社製エネファーム間の接続や通信環境を確認してください。
特小無線機器の場合は電波到達確認(参照 [63~64ページ](#))を行い確認してください。

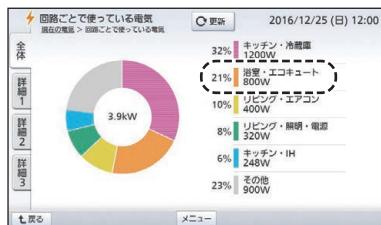
通信できていない場合、AiSEG2の位置を変更して再度電波到達確認を行い、通信できる位置に設置してください。

〈エコキュートの電力量を計測している場合〉

- エコキュートの電力計測時は、現在の電気(詳細)画面の⑩を選んで表示される回路ごとで使っている電気画面で、使用状況に応じて「エコキュート」の項目が表示されれば、正常にエコキュートの電力量が計測できます。



- エコキュートを使用していない、あるいはエコキュートの電力量が0Wの場合は「エコキュート」の項目が表示されません。
- 電力量が上位5位より下の場合は、回路ごとで使っている電気画面の詳細のタブを選んで表示される棒グラフ画面に表示されますので、確認してください。



■回路ごとで使っている電気画面に「エコキュートの数値」が表示されない場合

エネルギー計測ユニットで正しく設定が行われていない、あるいは配線などに不具合がある可能性があります。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈蓄電システムを接続している場合〉

- 蓄電システム接続時は、現在の電気(ペンギン)画面で、使用状況に応じて「蓄電池」の数値が表示されれば、正常に蓄電システム接続時の動作ができます。(充電または放電していなければ0.0kWと表示されます。)



■ 現在の電気(ペンギン)画面に「蓄電池」が表示されない場合

配線などの不具合が考えられます。AiSEG2への登録状況や蓄電システムの説明書を確認してください。

- 蓄電システムに接続されている機器の消費電力が0.1kW未満のときは数値が表示されない場合があります。

〈外部発電機器を接続している場合〉

- 外部発電機器(エネファーム、エコウィルなど)接続時は、現在の電気(ペンギン)画面で、使用状況に応じて「外部発電」の数値が表示されれば、正常に外部発電接続時の動作ができます。(発電していなければ0.0kWと表示されます。)



■ 現在の電気(ペンギン)画面に「外部発電」が表示されない場合

配線などの不具合が考えられます。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

動作確認をする

〈2つ目の太陽光発電システムを接続している場合〉

- 2つ目の太陽光発電システム接続時は、現在の電気(詳細)画面で、使用状況に応じて「太陽光発電2」の数値が表示されれば、正常に2つ目の太陽光発電システム接続時の動作がでています。(発電していなければ0.0kWと表示されます。)



■ 現在の電気(詳細)画面に「太陽光発電2」が表示されない場合

配線などの不具合が考えられます。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈パワーステーション、リチウムイオン蓄電盤、リチウムイオン蓄電システム、パワーステーションS、パワーステーションS+、V2H蓄電システムeneplatのいずれかを接続している場合〉

- 当社製パワーステーション、リチウムイオン蓄電盤、リチウムイオン蓄電システム、パワーステーションS、パワーステーションS+、V2H蓄電システムeneplatのいずれかをお使いの場合は、停電時に自立運転が可能です。自立運転の設定方法は、各機器に付属の説明書をご確認ください。

〈パルス発信式流量計(水道)を接続している場合〉

- パルス発信式流量計(水道)接続時は、**メニュー**を選んでから**グラフ**を選んで表示されるグラフ画面で**水**を選び、使用状況に応じて「水」のグラフが表示されれば正常に水量が計測できています。(使用していなければグラフが表示されません。)



■ グラフ画面に**水**が表示されない場合

配線などに不具合がある可能性があります。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

- 一度も水を使用していない場合は、メーター側の白と黒のリード線の短絡・開放を2回以上繰り返すことにより、擬似的に信号を発生させてください。

〈パルス発信器付ガスマーテーを接続している場合〉

- パルス発信器付ガスマーテー接続時は、[メニュー]を選んでから[グラフ]を選んで表示されるグラフ画面で[ガス]を選び、使用状況に応じて「ガス」のグラフが表示されれば正常にガス量が計測できています。(使用していないければグラフが表示されません。)



■ グラフ画面に[ガス]が表示されない場合

配線などに不具合がある可能性があります。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

- 一度もガスを使用していない場合は、メーター側の白と黒のリード線を短絡させ、次に赤と黒のリード線を短絡させることにより、擬似的に信号を発生させてください。

これで必要な設定・登録は完了しました。
取扱説明書にしたがって使用してください。



施工時の確認用データがAiSEG2本体に保存されている可能性がありますので、最後に計測データの初期化(参照> 117ページ)を行い、その後、正しく時刻が設定されているか確認してください。

詳 細 施 工 編

必要なときにお読みください。

機器の動作が安定しない場合の処置や
機器の追加登録や交換、そのほかの確認を
行うための操作です。



- お住まいに設置されている機器によっては、
この設定マニュアルで説明されている機能で
も、ご利用になれないものがあります。
- システムに接続されている機器の種類や設定
によって、操作画面は異なります。

設定一覧表

設定画面から設定できる項目は以下のとおりです。

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

項目名	内 容	工場出荷時設定	ページ
1 : ルーター接続	ルーター接続を設定できます。	—	15
2 : 連携機器登録	機器をAiSEG2に登録できます。	—	16~20
3 : 計測回路名称 ¹⁾	計測回路名称を確認・変更できます。	—	21~25
4 : 機器名称/動作	登録した機器の名称設定と動作確認ができます。	—	26~31
5 : 電波到達確認	特小無線機器の電波到達が確認できます。	—	32~35
6 : 表示順	機器コントロール画面で表示される機器の表示順を設定できます。	—	36~37
7 : 登録結果確認	登録された機器を確認できます。	—	38~39
機器登録・設定タブ	特小無線機器登録	特小無線機器の登録ができます。	58~60
	中継器経由機器登録 ²⁾	リンクプラス用無線中継器を経由するアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)を登録できます。	61~62
	特小無線機器電波到達確認	特小無線機器の電波到達が確認できます。	63~64
	特小無線機器一覧/削除	登録されている特小無線機器を一覧表示で確認・削除できます。	65~68
	周波数チャンネル	周波数チャンネルを変更できます。	69~70
	有線/無線LAN機器登録	有線/無線LAN機器の登録ができます。	71~76
	有線/無線LAN機器一覧/削除	登録されている有線/無線LAN機器を一覧表示で確認・削除できます。	77~78
連携機器設定	機器名称	接続されている機器ごとにわかりやすい名前を設定できます。	79
	計測回路名称 ³⁾	分岐回路ごとにわかりやすい名前を設定できます。	80
	水・ガスパルスレート ⁴⁾	接続された水道やガスの計測機器のパルスレートを設定できます。	81

次ページへ続く

設定一覧表

項目名		内 容	工場出荷時設定	ページ
連携機器設定	照明シーン ^{*5}	さまざまなシーンごとに各照明の点灯・消灯・調光を設定できます。	未設定	82~84
	熱交換気連動 ^{*6}	レンジフード、空気清浄機の状態により熱交換気ユニットを連動操作させるかどうかを設定できます。	レンジフード連動：しない 空気清浄機連動：選択なし	85~86
	IAQセンサ連動 ^{*7}	IAQセンサーの検知情報により熱交換気ユニット、空気清浄機を連動操作させるかどうかを設定できます。	選択なし	87~92
機器登録・設定タブ	スマートメーター登録	スマートメーターを登録できます。	—	93~94
	スマートメーター電波到達確認	スマートメーターの電波到達が確認できます。	—	95~97
	スマートメーター一覧/削除	登録されているスマートメーターを一覧表示で確認・削除できます。	—	98~99
	スマートメーター設定変更	スマートメーターの名称変更、AiSEG2交換時のリストア後の再登録ができます。	—	100~101
	スマートメーター選択 ^{*8}	ピーク電力を表示するスマートメーターを変更できます。	—	102~103
	スマートメーター動作モード選択 ^{*9}	スマートメーターの動作モードを変更できます。  注 通常は設定を変更しないでください。	通常	99
太陽光設定	出力制御設定	出力制御に関する設定ができます。	—	発電所ID設定マニュアル ^{*10}
	電力買取モード ^{*3}	電力買取モードが設定できます。	余剰買取モード	105
	使用開始日	太陽光発電と蓄電システムの使用開始日を設定できます。	未設定	106
事業者向け	その他連携	特定事業者向けの機能です。	—	107~113
	事業者コード	特定の事業者による設定ができます。	—	114
DHCPモード ^{*11}	DHCPリース ^{*11}	AiSEG2のDHCPサーバー機能によって割り振られている機器のIPアドレスとMACアドレスの確認ができます。	—	115

項目名		内 容	工場出荷時設定	ページ
機能設定タブ	料金・目標値設定	電気料金	料金プラン：未設定 基本料金：未設定 単価：未設定	取扱説明書(詳細版) 38~53
		売電料金 ^{*12}	未設定	取扱説明書(詳細版) 54
		水料金 ^{*13}	未設定	取扱説明書(詳細版) 55
		ガス料金 ^{*14}	未設定	取扱説明書(詳細版) 56
		電気使用量	電気使用量の目標値を設定できます。	300kWh 取扱説明書(詳細版) 57~58
		湯使用量 ^{*15}	湯使用量の目標値を設定できます。	10.0kL 取扱説明書(詳細版) 59~60
		水使用量 ^{*13}	水使用量の目標値を設定できます。	25m ³ 取扱説明書(詳細版) 61~62
		ガス使用量 ^{*14}	ガス使用量の目標値を設定できます。	20m ³ 取扱説明書(詳細版) 63~64
		CO2換算係数	買電量・発電量をCO ₂ 排出量・CO ₂ 削減量に換算する係数を設定できます。	環境省が2010年に公開したCO ₂ 排出係数をもとにパナソニックで設定した数値 取扱説明書(詳細版) 262
停電・火災・非常設定	サーバーサービス ^{*16}		サーバーとの連携に関する設定ができます。	未設定 取扱説明書(詳細版) 70~71
	停電動作 ^{*17}	停電時にエコキュートの沸き上げを停止するかどうか、蓄電池の電力を利用して電気自動車をELSEEVで低速充電するかどうかを設定できます。	しない	取扱説明書(詳細版) 263
		気象警報連動 ^{*18}	気象警報発令に連動した自動制御機能を設定できます。	しない 取扱説明書(詳細版) 264~268
モード・シーン設定	エコキュート運転モード ^{*20}	住宅用火災警報器が火災を検知した際に連動している照明を一括点灯させるかどうかを設定できます。	なし	取扱説明書(詳細版) 269
		太陽光発電の余剰電力によるエコキュートの沸き増しを行う設定ができます。	しない	取扱説明書(詳細版) 270~271
	蓄電池運転モード ^{*21}	蓄電システムが接続されている場合の蓄電システムの運転モードを設定できます。	— ^{*22}	取扱説明書(詳細版) 272~276

設定一覧表

項目名		内 容	工場出荷時設定	ページ
機能設定タブ	モード・シーン設定	蓄電池/V2H運転モード ²³	V2H蓄電システムeneplatが接続されている場合の蓄電システムやV2Hスタンドの運転モードを設定できます。	— ²² 取扱説明書(詳細版) 277~289
		昼間沸き上げ ²⁴	エコキュートの昼間沸き上げを停止する設定ができます。	— ²² 取扱説明書(詳細版) 290~291
		EV充電アシスト ²⁵	EV充電アシスト用の容量を設定できます。	しない 取扱説明書(詳細版) 292~293
		EVの太陽光充電 ²⁶	太陽光発電で蓄電池に充電した電力を電気自動車へ優先的に充電するかどうかを設定できます。	しない 取扱説明書(詳細版) 294~295
		太陽光活用モード ²⁷	天気予報と過去の実績から翌日の昼間に余剰電力が発生すると予測されるときに、太陽光で発電した電力を自動で蓄電システムなどに供給して活用するかどうかを設定できます。	しない 取扱説明書(詳細版) 296~299
		ハイブリッド給湯器太陽光モード ²⁸	ハイブリッド給湯・暖房システムの太陽光モードを設定できます。	しない 取扱説明書(詳細版) 300~301
	照明シーン ⁵	さまざまなシーンごとに各照明の点灯・消灯・調光を設定できます。	未設定	取扱説明書(詳細版) 302~304
節電設定	エアコンエコモード	登録されたエアコンを自動的にエコモードに切り替えるかどうかを設定できます。	変更しない	取扱説明書(詳細版) 305
	電気チェック	電気チェックの基準となる待機時電力を設定できます。	電気チェック：入 設定値：0.1kW	取扱説明書(詳細版) 306
	ピークアラーム	使用電力が契約電力あるいはブレーカー容量を超えた場合に通知音でお知らせするかどうかを設定できます。	切	取扱説明書(詳細版) 307
	電気の目標値に対する節電 ³	1日の使用電力量が目標値を超えた場合に、機器を制御して節電状態にするかどうかを設定できます。	しない	取扱説明書(詳細版) 308~312
	30分単位の節電 ²⁸	30分単位の買電量が目標値を超えると通知や制御が行われる節電動作を設定できます。	しない	取扱説明書(詳細版) 313~319

項目名		内 容	工場出荷時設定	ページ
機能設定タブ	空気環境設定 ^{*30}	空気環境グループ	空気環境に関する機器をグループ(部屋)ごとに設定できます。	未設定
		温度・湿度見守り	温度・湿度が設定した範囲外になつた場合に通知や制御が行われる見守りを設定できます。	しない
	通知設定	報知・コール音	報知・コール時の通知音を鳴らすかどうかを設定できます。	あり
		報知開始遅延時間	報知モードの開始遅延時間を設定できます。	5分
		警報通知設定	住宅用火災警報器が火災を検知した際にAiSEG2で通知するかどうかを設定できます。	なし
		換気アラート ^{*31}	IAQセンサーがCO2通知レベル超過を検知した際にAiSEG2で通知するかどうかを設定できます。	しない
	本体設定・その他のタブ	ネットワーク	IPアドレス設定	IPアドレスを確認・変更できます。DHCP:入(モード1)
		時刻 ^{*32}	時刻を設定・変更できます。	未設定
		時刻調整 ^{*33}	±10分の範囲で時刻調整できます。	0分
		メニュー表示選択	メニューバーに表示されるボタンを自分の好みに設定できます。	すべて表示
		起動画面	最初に表示される画面を設定できます。	現在の電気(詳細)
初期化	初期化	ネットワーク設定	ネットワーク設定とアクセスパスワードを初期化できます。	—
		計測データ	計測データ・各種履歴データを初期化できます。	—
		全データ	AiSEG2の全データを初期化できます。	—
		入退去時データ	計測・履歴データ・サーバーサービス登録・アクセスパスワードを初期化できます。	—
	履歴データ	履歴データ長期保存	AiSEG2の履歴データを定期的に取得してmicroSDメモリーカード内に保存するかどうかを設定できます。	切
		履歴データ出力 ^{*34}	AiSEG2の履歴データファイルをパソコンに出力します。	—

設定一覧表

項目名		内 容	工場出荷時設定	ページ
ファームアップ	ファームウェアバージョン	AiSEG2のバージョン情報を確認できます。また、ファームウェアが最新かどうかを確認できます。	—	取扱説明書(詳細版) 347~349
	ファームウェア更新	SDカードによるファームウェア更新機能は使用できません。	—	—
	自動ファームアップ ³⁵	AiSEG2のファームウェアを自動で更新できます。	しない	取扱説明書(詳細版) 68~69
本体設定・その他タブ	アクセスパスワード	AiSEG2にアクセスするパスワードを設定できます。	機器コードの 数字10桁 (ハイフン 含まず)	取扱説明書(詳細版) 65~67
	特小無線機器各種アダプタバージョン ³⁶	AiSEG用通信アダプタなどの特小無線機器のバージョンを確認できます。	—	123
	ネットアダプタバージョン ³⁷	ネットアダプタなどのバージョンを確認できます。	—	124
	再起動	AiSEG2を再起動できます。	—	125
	SD取り出し ³⁸	microSDメモリーカードを取り出せます。	—	取扱説明書(詳細版) 350
	SD初期化 ³⁸	microSDメモリーカードを初期化できます。	—	取扱説明書(詳細版) 351
	AiSEG交換 ³⁹	使用中のAiSEG2を新しいAiSEG2に交換する際の設定ができます。	未設定	126~129
	デモモード ⁴⁰	デモモードに設定できます。	—	141~144
	有線/無線LAN機器通信モード ⁴¹	有線/無線LAN機器が登録できないとき、設定を「ブロードキャスト併用あり」に変更することにより登録できる場合があります。	ブロードキャスト併用なし	75
	ライセンス	ライセンス情報の確認ができます。	—	取扱説明書(詳細版) 352
説明書・アプリ案内		本製品の各種説明書と専用アプリ「スマートHEMSサービス」の使いかたをスマートフォン・タブレットなどで表示できます。	—	取扱説明書(詳細版) 353
設定一覧タブ	設定一覧	項目を一覧表から直接選ぶことができます。	—	57

- *1：エネルギー計測ユニットを登録していない場合はグレー表示となり選べません。
- *2：リンクプラス用無線中継器登録時のみ表示。
- *3：エネルギー計測ユニット登録時のみ表示。
- *4：パルス発信式流量計(水道)・パルス発信器付ガスマーテーのいずれか、あるいは両方を接続時のみ表示。
- *5：アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)登録時あるいはアドバンスシリーズ用無線アダプタ接続時のみ表示。
- *6：熱交換気ユニットを登録していて、かつレンジフードと空気清浄機のいずれか、あるいは両方を登録時のみ表示。
- *7：IAQセンサーを登録していて、かつ熱交換気ユニット(2023年以降のモデル)と換気または搬送機能がある空気清浄機(無線LAN接続の2024年以降のモデル)のいずれか、あるいは両方を登録時のみ表示。
- *8：スマートメーターを2台以上登録時のみ表示。
- *9：スマートメーター登録時のみ表示。
- *10：発電所ID設定マニュアルは施工店向けのマニュアルです。本製品には同梱していません。
- *11：DHCPサーバー機能「入」時のみ表示。
- *12：太陽光発電システムを接続している場合のみ表示。
- *13：パルス発信式流量計(水道)接続時のみ表示。
- *14：パルス発信器付ガスマーテー接続時、あるいは当社製エヌファーム登録時のみ表示。
- *15：当社製エコキュートあるいは当社製エヌファーム登録時のみ表示。
- *16：インターネット回線を接続していない場合はグレー表示となり選べません。
- *17：当社製パワーステーション、パワーステーションS、パワーステーションS+、V2H蓄電システムeneplatのいずれかと当社製エコキュート(当社独自無線接続もしくは無線LAN接続)あるいは他社製エコキュート接続時、本機能対応品番のELSEEVと本機能対応ファームウェアバージョンを搭載しているパワーステーションS+接続時のみ表示。
- *18：インターネット回線と接続していない場合、サーバーサービスに登録していない場合、パワーステーションS、パワーステーションS+、V2H蓄電システムeneplat、蓄電池ネットアダプタに接続されたパワーステーション、当社製リチウムイオン蓄電システム(3.5kWh)、シャッター、当社製エコキュート(当社独自無線接続もしくは無線LAN接続)のいずれかを接続・登録していない場合はグレー表示となり選べません。
- *19：アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)を登録していない、あるいはアドバンスシリーズ用無線アダプタを接続していない場合はグレー表示となり選べません。
- *20：当社製エコキュート運転モードに対応しているエコキュート使用時のみ表示。
- *21：当社製パワーステーション、リチウムイオン蓄電盤、リチウムイオン蓄電システム、パワーステーションS、パワーステーションS+のいずれか接続時のみ表示。
- *22：機器の設定状態を表示。
- *23：V2H蓄電システムeneplat接続時のみ表示。
- *24：当社製エコキュート(当社独自無線接続もしくは無線LAN接続)あるいは他社製エコキュート使用時のみ表示。
- *25：ELSEEVとパワーステーションS+あるいはV2H蓄電システムeneplat、スマートコスモ用過電流検知CT接続時のみ表示。

設定一覧表

- *26 : ELSEEVとパワーステーションS+あるいはV2H蓄電システムeneplat接続時のみ表示。
- *27 : 太陽光活用モードに対応している機器接続時のみ表示。
- *28 : リンナイ株式会社あるいは株式会社ノーリツ製ハイブリッド給湯・暖房システムで「ハイブリッド給湯器クラス」登録時のみ表示。
- *29 : スマートメーター(1台)あるいはエネルギー計測ユニットが登録されている場合のみ表示。
- *30 : エアコン、空気清浄機、温湿度センサー、IAQセンサー、シャッター、窓サッシ、ブラインド、レンジフード、IHクッキングヒーター、床暖房、ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、熱交換器ユニットのいずれか登録時のみ表示。
- *31 : IAQセンサー登録時のみ表示。
- *32 : 出力制御([参照 104ページ](#))を設定している場合は表示されません。
- *33 : 出力制御([参照 104ページ](#))を設定している場合のみ表示。
- *34 : パソコンでのみ表示。
- *35 : インターネット回線接続時のみ表示。
- *36 : AiSEG用通信アダプタ(MKN7751K)・アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)・特小無線機器のエネルギー計測ユニットのいずれか1台でも接続している場合のみ表示。
- *37 : 蓄電池ネットアダプタ(またはパワーステーションS用あるいはパワーステーションS+用リモコン設定器)・太陽光用ネットアダプタ・有線/無線LAN機器のエネルギー計測ユニットのいずれか1台でも接続している場合のみ表示。
- *38 : microSDメモリーカードが挿入されていない場合はグレー表示となり選べません。
- *39 : microSDメモリーカードが挿入されている、またはインターネット回線接続時のみ表示。
- *40 : 1台も機器が登録されていない場合のみ表示。
- *41 : 通常は使用しません。

設定のはじめかた

各項目は設定画面からタブと設定項目で選びます。

- 一覧表から直接選ぶこともできます。(参照57ページ)



- 設定操作を行っている間は、ほかの表示機器ではAiSEG2の画面を表示することができません。
- 設定画面の内容はお使いのシステムによって異なります。

1

AiSEG2の画面を表示させる

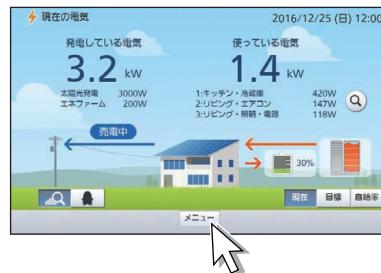
(参照8~9ページ)

→起動画面が表示されます。

2

メニューを選ぶ

→メニューバーが表示されます。



3

設定を選ぶ

→設定画面(機能設定タブ)が表示されます。



次ページへ続く

設定一覽表

4 設定したい項目のタブを選ぶ

→選んだタブの設定項目画面が表示されます。

タブ



(機器登録・設定タブを選ぶ場合)

5 設定項目を選ぶ

→選んだ設定項目の項目画面が表示されます。

設定項目

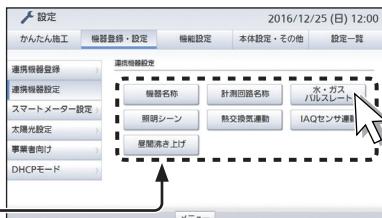


(連携機器設定を選ぶ場合)

6 項目を選ぶ

→選んだ項目の設定画面が表示されます。

項目



(水・ガスパルスリートを選び場合)

7 各項目を設定する

(参照>58~144ページ)

決定



設定一覧 タブから選ぶ場合

項目を一覧表から直接選ぶこともできます。

かんたん施工 タブの内容は設定一覧に表示されません。

① 設定画面(機能設定タブ)を表示させる

(参照) 55ページ)

2 設定一覧 タブを選ぶ

→設定一覧画面が表示されます。



③ 項目を選ぶ

→選んだ項目の設定画面が表示されます。

- 画面が複数にわたっていますので、△、▽で画面を切り替えてください。

 設定できない項目はグレー表示となり、選べません。



(水・ガスパルスレートを選ぶ場合)

④ 各項目を設定する

(参照) 58~144ページ



(パルスレート設定の場合)

特小無線機器を追加登録するには

特小無線機器をAiSEG2に追加登録できます。



- AiSEG2を特小無線機器になるべく近い場所で登録してください。
- 有線/無線LAN機器としてアドバンスシリーズ用無線アダプタを登録している場合は、アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)やリンクプラス用無線中継器を登録することはできません。
- 分譲住宅や集合住宅などでAiSEG2を複数台使用する場合は、時間をずらして1戸ごとに登録作業を行ってください。同時に複数のAiSEG2の無線登録作業を行うと、別の戸の特小無線機器(エネルギー計測ユニットやエアコンなど)が登録されてしまう場合があります。登録作業後は必ず電波到達確認を行ってください。
(参照) [63~64ページ](#)

1

機器登録・設定 タブを選んで 連携機器登録 を選ぶ

- 設定のはじめかた [参照](#) 55~57ページ

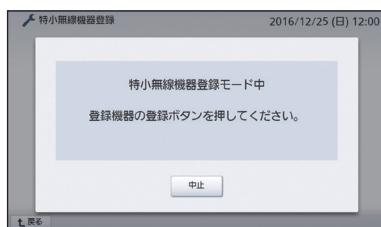
2

特小無線機器登録 を選ぶ

- AiSEG2が「ピッ」と鳴り、特小無線機器登録モード中画面が表示されます。



- 登録を中止するには [中止] を選んでください。設定画面に戻ります。

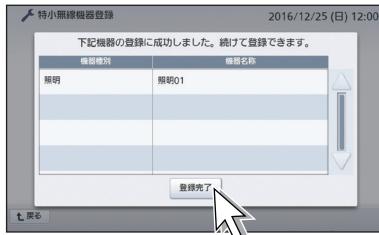


3

特小無線機器の登録操作を行う (参照) [18ページ](#)の手順④

4 登録操作が終われば [登録完了] を選ぶ

- AiSEG2が「ピッ」と鳴り、設定画面に戻ります。
- 続けて電波到達確認を行ってください。(参照>63~64ページ)



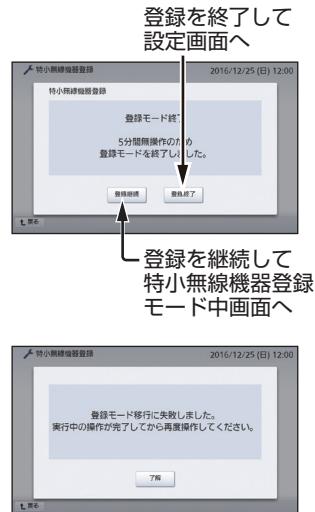
■ 登録できない場合は以下を確認し、再度登録操作を行ってください。

- AiSEG2とエネルギー計測ユニットあるいは特小無線機器が離れすぎていませんか？
 - なるべく近づけてください。
- 機器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がありませんか？
 - 障壁を避けてください。
- 電子レンジやパソコンなどの家庭用電気製品やOA機器が近くにありませんか？
 - 遠ざけてください。
- 近くで携帯電話やPHS電話などを使用していませんか？
 - 使用をやめてください。
- 上記の処置を行っても登録できない場合は、AiSEG2の周波数チャンネルを変更してください。(参照>69~70ページ)

特小無線機器を追加登録するには

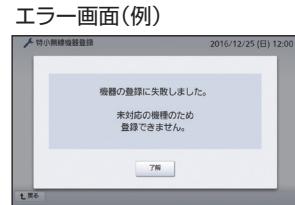


- 登録待機状態は、登録ボタンを押してから約5分間を経過すると右の画面が表示されて自動的に終了します。5分以内に登録操作を行ってください。



- 右の画面が表示された場合は、他の操作中のため登録モードに移行できません。[了解]を選んで実行中の操作を完了してから再度操作してください。

- 登録に失敗するとAiSEG2が「ピッピッピッピッ」と鳴り、右のようなエラー画面が表示されます。内容を確認して[了解]を選びと、設定画面に戻ります。



無線中継器を経由する照明を登録するには

リンクプラス用無線中継器を登録した場合は、以下の操作で中継器を経由するアダプタスイッチ(照明)(リンクプラス用)をAiSEG2に登録してください。

1 機器登録・設定タブを選んで連携機器登録を選ぶ

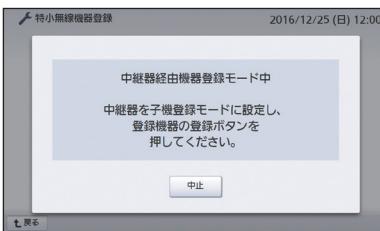
- 設定のはじめかた 参照>55~57ページ

2 中継器経由機器登録を選ぶ

→AiSEG2が「ピッ」と鳴り、中継器経由機器登録モード中画面が表示されます。

注 リンクプラス用無線中継器を登録していない場合は、中継器経由機器登録が表示されません。特小無線機器登録(参照>58~60ページ)でリンクプラス用無線中継器を登録してください。

- 登録を中止するには **中止** を選んでください。設定画面に戻ります。

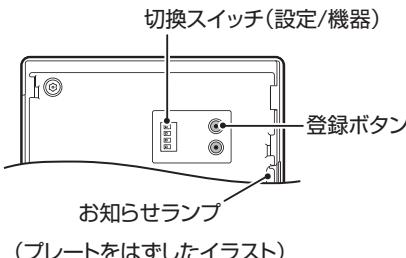


3 リンクプラス用無線中継器の切換スイッチ(設定/機器)を「機器」側にして、登録ボタンを約1秒押す

(参照>リンクプラス用無線中継器に付属の説明書)

→お知らせランプが橙色点滅し、中継器経由登録モードになります。

注 すでに中継器経由登録モードになっている場合は、手順③は不要です。



次ページへ続く

4 アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)を登録する

(参照) [リンクプラス用無線中継器に付属の説明書](#)

- ▶登録が完了するとAiSEG2が「ピー」と鳴り、登録成功画面が表示されます。
- 登録に失敗したときは、AiSEG2は「ピッピッピッピッ」と鳴り、エラー画面が表示されます。[\(参照\) 60ページ](#)
- 必要なアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)について手順4を繰り返してください。

注 リンクプラス用無線中継器に登録できる照明は最大20台までです。20台を超えて登録しようとするとエラー画面が表示されます。

5 登録が終われば、リンクプラス用無線中継器の登録ボタンを3秒以上長押しする

- ▶お知らせランプが消灯し、中継器経由登録モードが終了します。

6 登録操作が終われば 登録完了を選ぶ

- ▶AiSEG2が「ピッ」と鳴り、設定画面に戻ります。
- 続けて電波到達確認を行ってください。[\(参照\) 63~64ページ](#)



特小無線機器の電波到達を確認するには

AiSEG2を実際に使用する場所で、特小無線機器が正しくAiSEG2に登録されているか、電波がAiSEG2に届いているかを確認します。

- 住宅用火災警報機器(AiSEG連携機能付)の親器の場合については34~35ページを参照してください。



- 使用する場所については、取扱説明書のご注意(参照>取扱説明書9~10ページ)をご確認ください。
- AiSEG2の使用場所を変更した場合は、その都度、電波到達確認を行ってください。
- 温湿度センサー、ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、宅配ボックス用センサー送信器の電波到達確認をする場合、事前に各機器を連続受信モードにしておく必要があります。(参照>各機器に付属の説明書)
- カード発信器はAiSEG2側で電波到達確認ができません。カード発信器側で電波到達確認を行ってください。(参照>カード発信器に付属の説明書)

1

機器登録・設定 タブを選んで
連携機器登録 を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照>55~57ページ

2

特小無線機器
電波到達確認 を選ぶ

→電波到達確認画面が表示されます。



次ページへ続く

3

確認したい機器の通信確認欄に チェックを入れて **開始** を選ぶ

→「通信確認中です しばらくお待ちください。」が表示された後、電波到達確認画面に戻り、結果欄に「○」(正常)、「×」(異常)が表示されます。正常ならAiSEG2から「ピー」と鳴り、異常であれば「ピッピッピッ」と鳴ります。



- 特小無線機器の動作については、特小無線機器側の説明書を参照してください。
- △、▽で画面を切り替えて選んでください。
- **全選択** を選ぶと、表示されているすべての機器が選ばれ、チェックが入ります。
- **全解除** を選ぶと、表示されているすべての機器のチェックが解除されます。
- 確認後の画面では **開始** が **再実行** に変わります。再確認する場合は **再実行** を選んでください。
- 電波到達が確認できない場合については33ページを参照してください。

登録した特小無線機器を確認・削除するには

登録されている特小無線機器を一覧表示で確認・削除することができます。

注  温湿度センサー、ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、宅配ボックス用センサー送信器を削除する場合、事前に各機器を連続受信モードにしておく必要があります。
(参照)各機器に付属の説明書)

1 機器登録・設定 タブを選んで連携機器登録 を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2 特小無線機器一覧/削除 を選ぶ

- 特小無線機器一覧/削除画面が表示されます。



3 確認する

- 登録していない特小無線機器が表示されている場合は、手順 4~5 で削除してください。
- 確認のみで特小無線機器を削除しない場合は、手順 4~5 は不要です。

- エネルギー計測ユニット、当社製エネファーム、温湿度センサー、ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、宅配ボックス用センサー送信器、カード発信器、アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)の場合、機器名称の後ろに番号が表示されますので、特小無線機器本体に表示された製造番号と照合してください。番号が一致すれば正しく登録がでています。

一致していないければ他の家の特小無線機器が登録されていますので、手順 4~5 で登録を削除して再度登録し直してください。



(例)	特小無線機器一覧/削除画面で表示される機器名称	特小無線機器本体の製造番号
	エネルギー計測ユニット (MKN732+20130218003)	201302180003
	エネファーム (FC-75CR13T0113+130290012)	2013年2月-90012*
	温湿度センサー (MKN7511W+0000001)	0000001

*1: エネファームの製造番号は燃料電池ユニットに記載されている番号と照合してください。

- 製造番号記載場所について 参照 67~68ページ

次ページへ続く

4 削除する場合、削除する機器の選択欄にチェックを入れて

決定 を選ぶ

→確認画面が表示されます。



- AiSEG通信用アダプタの機器名称を変更していない場合は、空気清浄機1～4(MKN704)、空気清浄機1～2(MKN705)、シャッター1～8(MKN704)、窓サッシ01～04(MKN704)、レンジフード1～2と表示されます。削除する機器を間違えないようにご注意ください。
- リンクプラス用無線中継器経由でAiSEG2に登録されているアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)は、名称に続けて「中継器経由」と表示されます。リンクプラス用無線中継器にチェックを入れると、そのリンクプラス用無線中継器経由でAiSEG2に登録されているすべてのアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)が選ばれます。
- アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)のダブルスイッチの場合、いずれかにチェックを入れると両方が選ばれます。

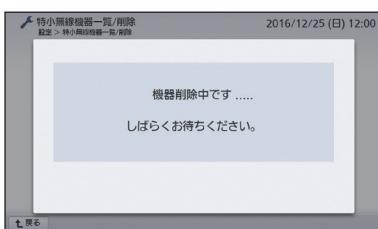
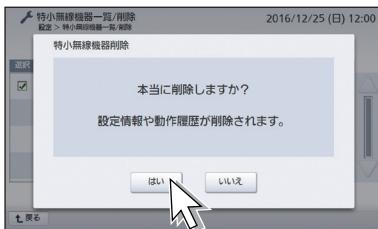
5 はい を選ぶ

→「機器削除中です しばらくお待ちください。」が表示され、削除が実行された後、特小無線機器一覧/削除画面に戻ります。

- いいえ を選ぶと、特小無線機器一覧/削除画面に戻ります。



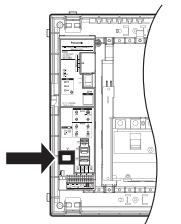
住宅用火災警報器(親器)の登録を削除した場合は、住宅用火災警報器(親器)側で全消去操作を行ってください。(参照>住宅用火災警報器の説明書)



登録した特小無線機器を確認・削除するには

■製造番号記載場所

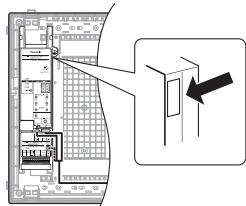
- スマートコスモ(マルチ通信型)
- スマートコスモ(レディ型)と
計測セット(マルチ通信型)の組み合わせ



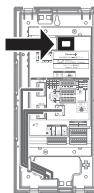
- エコネットライト対応
計測ユニット



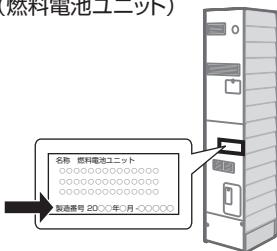
- スマートコスモ(AiSEG通信型)
- スマートコスモ(レディ型)と
計測セット(AiSEG専用)の組み合わせ



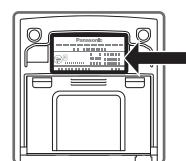
- AiSEG用エネルギー計測ユニット



- 当社製エネファーム
(燃料電池ユニット)

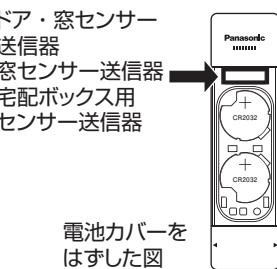


- 温湿度センサー



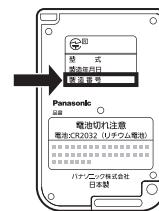
取付ベースをはずした図

- ドア・窓センサー
送信器
- 窓センサー送信器
- 宅配ボックス用
センサー送信器



電池カバーを
はずした図

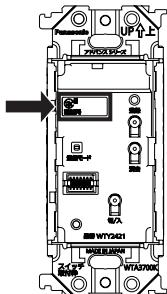
- カード発信器



裏面

■製造番号記載場所(つづき)

- アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)



WTY2421Wの場合

AiSEG2の特小無線機器一覧/削除画面での表示例：

「照明01(WTY2421W+029101+01)」

・カッコ内は品番+製造番号+分類コードとなります。

機器の動作が安定しない場合は(周波数チャンネル設定)

電波が到達しているのに登録した機器の動作が安定しなくなった場合は、使用場所で電波ノイズが発生している可能性があります。この場合、周波数チャンネルを変更すると正常に動作する場合があります。



- 通常は周波数チャンネルを設定する必要はありません。
- 温湿度センサー、ドア・窓センサー送信器、窓センサー送信器、宅配ボックス用センサー送信器の周波数チャンネルを設定する場合、事前に各機器を連続受信モードにしておく必要があります。(参照)各機器に付属の説明書)
- スマートメーターの周波数チャンネルをAiSEG2で変更することはできません。

1

機器登録・設定 タブを選んで 連携機器登録 を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2

周波数チャンネル を選ぶ

→周波数チャンネル設定画面が表示されます。



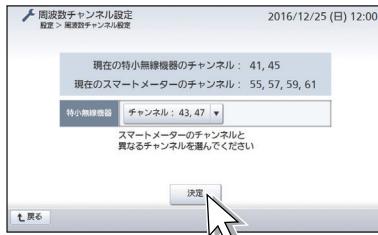
3

AiSEG欄のチャンネルの▼を選んで表示される選択画面から チャンネルを選んで 決定 を選ぶ

→確認画面が表示されます。



- スマートメーターを登録している場合、スマートメーターのチャンネルが表示されます。異なるチャンネルを選んでください。



(スマートメーターを登録している場合)
チャンネルを選んでください。

次ページへ続く

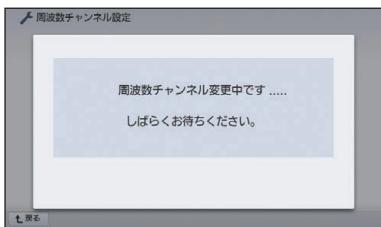
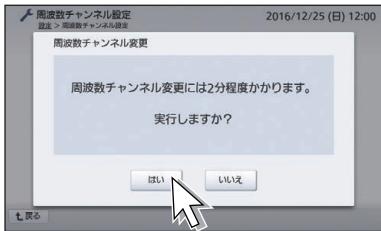
機器の動作が安定しない場合は(周波数チャンネル設定)

4

はい を選ぶ

→「周波数チャンネル変更中です しばらくお待ちください。」が表示されます。変更が終了すると「周波数チャンネルを変更しました。」が表示されます。

- **いいえ** を選ぶと、周波数チャンネル設定画面に戻ります。



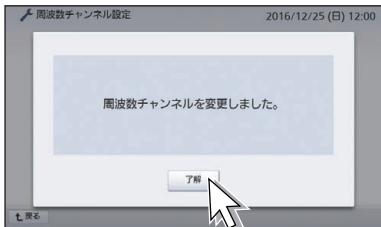
5

了解 を選ぶ

→設定画面に戻ります。



「周波数チャンネルを変更しました。再起動しています。しばらくしてからアクセスしなおしてください。」が表示され、再起動が始まる場合があります。この場合、再起動後に周波数チャンネルが変更されます。また、登録された照明と通信が行えるようになるまで約10分かかる場合があります。



- 周波数チャンネルの変更に失敗した場合は、「周波数チャンネルの変更に失敗しました。」が表示されます。内容を確認して **了解** を選び、再度操作を行って異なるチャンネルを選んでください。

有線/無線LAN機器を追加登録するには

有線/無線LAN機器をAiSEG2に追加登録できます。



- 特小無線機器としてアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)やリンクプラス用無線中継器を登録している場合は、アドバンスシリーズ用無線アダプタを登録することはできません。
- ルーターがない状態で有線/無線LAN機器を登録する場合は、AiSEG2のDHCPサーバー機能を有効にしてください。(参照) [139ページ](#)

1 有線/無線LAN機器をルーターに有線LANまたは無線LANで接続する

(参照) [16ページ](#))

2 機器登録・設定タブを選んで連携機器登録を選ぶ

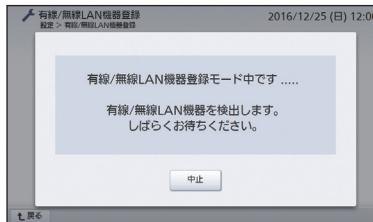
- 設定のはじめかた参照) [55～57ページ](#)

3 有線/無線LAN機器登録を選ぶ

→ AiSEG2が「ピッ」と鳴り、有線/無線LAN機器の検出が行われます。



- [中止] を選ぶと検出が中止され、メッセージが表示されますので、内容を確認してください。[了解] を選ぶと設定画面に戻ります。すでに有線/無線LAN機器が検出されていて中止できなかった場合は、手順④の画面になります。



次ページへ続く

4

登録する機器の選択欄にチェックを入れて **決定** を選ぶ

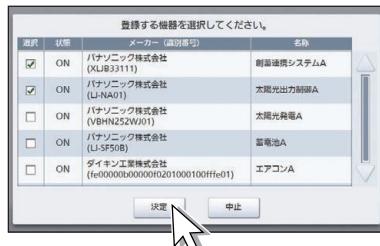
→「機器登録中です しばらくお待ちください。」が表示され、選んだ機器の登録が始まります。

- 登録に成功するとAiSEG2が「ピー」と鳴ります。
- エネルギー計測ユニットや創蓄連携システムなどの登録については73~74ページの表を参照してください。
- メッセージが表示された場合 [参照 76ページ](#)
- 登録を中止する場合は、**中止** を選ぶと設定画面に戻ります。



- 状態欄が「OFF」でも登録は可能です。(状態欄は現在の機器の動作状態を表します。)

- 当社製エヌファーム(有線LAN接続)や他社製ガス給湯器に接続された床暖房を登録する場合は、「床暖房A~F」を選択してください。(A~Fは接続されている床暖房の数によって変わります。)
- メーカー名には基本的に接続機器もしくは接続アダプターのメーカー名が表示されますが、一部の例外があります。
 - ・当社製エヌファーム(有線LAN接続)に接続された床暖房の場合、画面にメーカー名が表示されません。
 - ・リンナイ株式会社製ガス給湯器に接続された床暖房の場合、ガス給湯器のメーカー名が「リンナイ株式会社」と表示されても、床暖房のメーカーとは異なることがあります。
 - ・大阪ガス株式会社製のエヌファームの場合、メーカー名は「パナソニック株式会社」あるいは「リンナイ株式会社」、名称は「ガス給湯器」と表示されます。
 - ・大阪ガス株式会社製のガス給湯器の場合、メーカー名は「リンナイ株式会社」と表示されます。
 - ・株式会社NFプロッサムテクノロジーズ製の蓄電池の場合、メーカー名は「株式会社エヌエフ回路設計プロック」と表示されます。
 - ・アドバンスシリーズ用無線アダプタは「照明」と表示されます。



有線/無線LAN機器を追加登録するには

■有線/無線LAN機器登録時の選択名称一覧

以下の機器については、表示される複数の名称から登録する名称を選択する必要があります。下表を参照して正しく選択してください。

機器名	表示される名称	選択する名称
パワーコンディショナを接続したスマートコスモ(マルチ通信型)		
パワーコンディショナを接続したスマートコスモ(レディ型)と計測セット(マルチ通信型)の組み合わせ	エネルギー計測ユニットA 太陽光発電A～I ^{※1}	エネルギー計測ユニットA
パワーコンディショナを接続したエコーネットライト対応計測ユニット		
パワーステーションを接続したスマートコスモ(LAN通信型)	エネルギー計測ユニット 太陽光発電A 蓄電池A	エネルギー計測ユニットA
エネファーム(大阪ガス株式会社製)	燃料電池A	
エネファーム(株式会社アイシン製)	ガス給湯器A	ガス給湯器A
ハイブリッド給湯・暖房システム (リンナイ株式会社あるいは株式会社ノーリツ製)	HB給湯器A ガス給湯器A 床暖房A	HB給湯器A ガス給湯器A 床暖房A
リチウムイオン蓄電盤を接続した蓄電池ネットアダプタ	リチウムイオン蓄電盤A 蓄電池A	リチウムイオン蓄電盤A
リチウムイオン蓄電システム(5kWh)を接続した蓄電池ネットアダプタ	蓄電システムA 蓄電池A	蓄電システムA
リチウムイオン蓄電システム(3.5kWh)	蓄電システムA 蓄電池A	蓄電システムA 蓄電池A
パワーステーションおよびパワーコンディショナを接続した蓄電池ネットアダプタ ^{※2}	創蓄連携システムA 太陽光出力制御A 太陽光発電A ^{※3} 蓄電池A	創蓄連携システムA 太陽光出力制御A 蓄電池A
パワーステーションSを接続したリモコン設定器	創蓄連携システムA 太陽光出力制御A	創蓄連携システムA 太陽光出力制御A
パワーステーションS+を接続したネットリモコン	太陽光発電A ^{※3} 蓄電池A	蓄電池A
V2H蓄電システムeneplatを接続したネットリモコン	創蓄連携システムA 太陽光出力制御A 太陽光発電A ^{※3} 蓄電池A ^{※5} 電気自動車 ^{※5}	創蓄連携システムA 太陽光出力制御A 蓄電池A
パワーコンディショナを接続した太陽光用ネットアダプタ	太陽光用ネットアダプタA 太陽光発電A～D ^{※4}	太陽光用ネットアダプタA

次ページへ続く

有線/無線LAN機器を追加登録するには

機器名	表示される名称	選択する名称
太陽光/蓄電池ハイブリッドシステム (エリーパワー株式会社製)		
ハイブリッド蓄電システム (ニチコン株式会社製)		
ハイブリッド蓄電システム (オムロンソーシアルソリューションズ 株式会社製)	太陽光発電A ^{※3} 蓄電池A	太陽光発電A ^{※3} 蓄電池A
ハイブリッド蓄電システム (ダイヤゼブラン電機株式会社製/長州産業 株式会社製)		
トライブリッド蓄電システム (ニチコン株式会社製)	太陽光発電A ^{※3} 蓄電池A 電気自動車 ^{※5}	太陽光発電A ^{※3} 蓄電池A 電気自動車 ^{※5}

※1 : A～Iは接続されているパワーコンディショナの数によって変わります。

※2 : 蓄電池ネットアダプタのファームウェアバージョンが「A10(Ver.0.10)」以下の場合は、「太陽光出力制御A」は表示されません。「創蓄連携システムA」を選んでください。
(蓄電池ネットアダプタのファームウェアバージョンの確認方法 [参照](#) 蓄電池ネットアダプタの説明書)

※3 : お使いの機器によっては、表示されない場合があります。

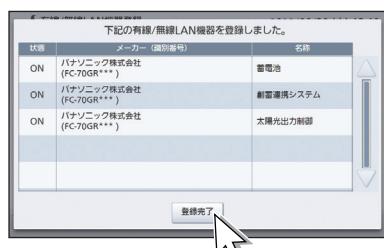
※4 : A～Dは接続されているパワーコンディショナの数によって変わります。

※5 : 接続しているシステム(機器)の名称が表示されます。増設した場合は再度ネットワーク登録を行い、増設したシステム(機器)を選択する必要があります。

5 有線/無線LAN機器が登録されたことを確認して **登録完了** を選ぶ

→AiSEG2が「ピッ」と鳴り、設定画面に戻ります。

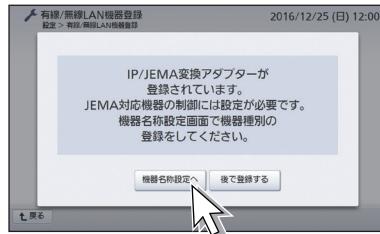
- IP/JEM-A変換アダプターを登録した場合(JEMA機器α～Bと表示)は、メッセージ画面が表示されます。手順**6**に進んでください。



有線/無線LAN機器を追加登録するには

6 IP/JEM-A変換アダプターを登録した場合、[機器名称設定へ]を選ぶ

- 機器名称設定画面が表示されます。
- [後で登録する]を選択すると、設定画面に戻ります。



7 JEMA機器の機器種別の[変更]を選ぶ

- 選んだ機器の機器種別設定画面が表示されます。



8 機器種別を選ぶ

(参照 20ページ)



(IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA1)の場合)



機器が登録できない場合は

ブロードキャスト併用を「あり」に設定することにより、登録できる場合があります。

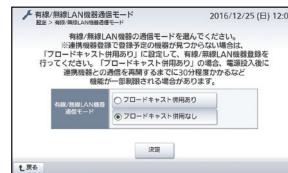


通常は使用しません。

- ① 本体設定・その他タブを選んで [その他] を選ぶ
(参照 55~57ページ)

- ② 有線/無線LAN機器 [通信モード] を選ぶ

- ③ 「ブロードキャスト併用あり」を選んで [決定] を選ぶ



有線/無線LAN機器を追加登録するには



- 検出された蓄電池ネットアダプタは、「リチウムイオン蓄電池A」「蓄電システムA」「蓄電池A」「創蓄連携システムA」「太陽光出力制御A」のいずれかの名称で表示されますが、登録されると末尾の「A」は削除されます。

●手順③で有線/無線LAN機器が1台も検出されなかった場合は、「登録する有線/無線LAN機器はありません。」が表示されます。を選ぶと、設定画面に戻ります。

●手順③で「一部の情報取得に失敗しました。再取得しますか？」か表示された場合、を選ぶと再検出が行われます。を選ぶと、すでに検出されている機器がある場合は手順④の画面が表示されます。1台も機器が検出されていない場合は「登録する有線/無線LAN機器はありません。」が表示され、を選ぶと設定画面に戻ります。

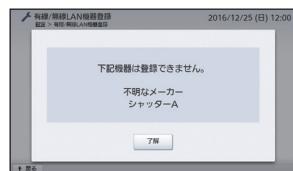
●手順④でAiSEG2が「ピッピッピッ」と鳴り、右のような画面が表示された場合、表示された機器は登録できません。を選ぶと、手順④の画面になります。

注 ●当社製エヌファーム(有線LAN接続)のソフトウェアバージョンが古いと登録できない場合があります。その場合は、販売店などに連絡してください。

●有線/無線LAN接続アダプター(ダイキン工業株式会社製)のソフトウェアバージョンが古いと登録できない場合があります。その場合は、アダプターの説明書を参照してください。



- 手順④でAiSEG2が「ピッピッピッピッ」と鳴り、右のような画面が表示された場合、表示された機器の登録はおすすめできません。 [はい] を選ぶと、登録が始まります。 [いいえ] を選ぶと、手順④の画面になります。



登録失敗画面(例)

- 手順④で登録に失敗するとAISEG2が「ピッピッピッピ」と鳴り、右のような登録失敗画面が表示されます。内容を確認して「了解」を選ぶと、手順④の画面になります。



登録した有線/無線LAN機器を確認・削除するには

登録されている有線/無線LAN機器を確認・削除することができます。

1 機器登録・設定タブを選んで連携機器登録を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2 有線/無線LAN機器一覧/削除を選ぶ

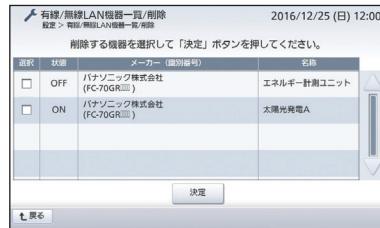
→ 有線/無線LAN機器一覧/削除画面が表示されます。



3 確認する

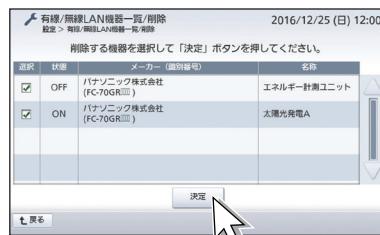
- 確認のみで有線/無線LAN機器を削除しない場合は、手順 4~5 は不要です。
- 登録されている有線/無線LAN機器がない場合は、「登録された有線/無線LAN機器はありません。」が表示されます。 [戻る] を選ぶと、設定画面に戻ります。

注 状態欄が「OFF」でも登録されています。(状態欄は現在の機器の動作状態を表します。)



4 削除する場合、削除する有線/無線LAN機器の選択欄にチェックを入れて決定を選ぶ

→ 確認画面が表示されます。



次ページへ続く

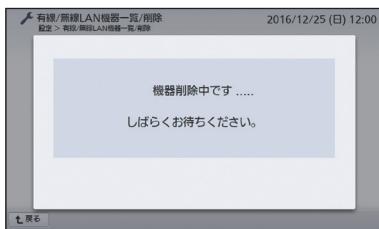
登録した有線/無線LAN機器を確認・削除するには

5

【はい】を選ぶ

→「機器削除中です しばらくお待ちください。」が表示され、削除が実行された後、有線/無線LAN機器一覧/削除画面に戻ります。削除されたことを確認してください。

●【いいえ】を選ぶと、有線/無線LAN機器一覧/削除画面に戻ります。



- 手順④でエラーが発生した場合、エラー画面が表示されます。内容を確認してください。
- IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)を削除して再度登録する場合は、再度登録する前にIP/JEM-A変換アダプターをお買い上げの状態に戻すことが必要です。アダプターの電源ボタンを10秒以上押して4つのランプがすべて点灯すると初期化されて、再起動します。(IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)の操作についてはIP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)の説明書を参照してください。)

機器の名称を変更するには

機器名称を変更することができます。

1 機器登録・設定タブを選んで連携機器設定を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2 機器名称を選ぶ

→機器名称設定画面が表示されます。



3 名称を変更する

- 操作方法については 26~31 ページを参照してください。

注 動作確認/現状態欄は表示されません。



計測回路の名称を変更するには

計測回路名称を変更することができます。

1 機器登録・設定タブを選んで連携機器設定を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2 計測回路名称を選ぶ

→ 計測回路名称設定画面が表示されます。



3 名称を変更する

- 操作方法については 21~25ページを参照してください。



水・ガスのパルスレートを確認するには

パルス発信式流量計(水道)、パルス発信器付ガスマーテーが接続されている場合、エネルギー量をパルスに変換する係数が接続された計測機器の仕様と合っているか確認します。

●各計測機器のパルスレートは機器本体に表示されています。詳しくは施工店などにご確認ください。

注 **パルスレート**はパルス発信式流量計(水道)・パルス発信器付ガスマーテーのいずれかあるいは両方が接続されている場合にのみ表示されます。

1 機器登録・設定 タブを選んで 連携機器設定 を選ぶ

●設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2 水・ガス パルスレート を選ぶ

→パルスレート設定画面が表示されます。



3 それぞれのパルスレートを 入力して 決定 を選ぶ

→設定画面に戻ります。

●工場出荷時設定

水 : 0.0010m³/パルス
(=1リットル/パルス)
ガス : 0.0100m³/パルス
(=10リットル/パルス)



照明シーンを設定するには

さまざまなシーンごとに各照明の点灯・消灯・調光を設定できます。

- 最大8つのシーンを設定することができます。

注 照明シーンが設定できるのは、アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)が登録されている場合、あるいはアドバンスシリーズ用無線アダプタが接続されている場合のみです。

1 機器登録・設定 タブを選んで連携機器設定 を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55～57ページ

2 照明シーン を選ぶ

→ 照明シーン設定画面が表示されます。

- アドバンスシリーズ用無線アダプタを2台接続している場合は選択画面が表示されますので、選択して [決定] を選んでください。

注 アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)が登録されていない場合、あるいはアドバンスシリーズ用無線アダプタを接続していない場合は [照明シーン] は表示されません。



3 家全体の各照明を、シーンとして記憶させたい状態に操作する

- 点灯/消灯や調光を操作してください。

注 各照明の記憶させたい状態は、設定操作が終わるまで変更しないでください。

4 記憶させたいシーンの 対象機器 を選ぶ

→ 照明シーン(機器選択)画面が表示されます。



5

記憶させる照明の選択欄に チェックを入れて **決定** を選ぶ

→「通信中です。しばらくお待ちください。」が表示され、設定が完了すると照明シーン設定画面に戻ります。

- すべての機器を選択する場合は **全選択**、すべての機器の選択を解除する場合は **全解除** を選んでください。
- 選んだ照明の現在の状態が記憶されます。



6

名称変更 を選ぶ

→照明シーン名称設定画面が表示されます。

- 注** 工場出荷時状態では名称が設定されていません。名称を設定しないと照明シーン制御画面(参照)取扱説明書(詳細版)146ページ)でボタンに名称が表示されません。

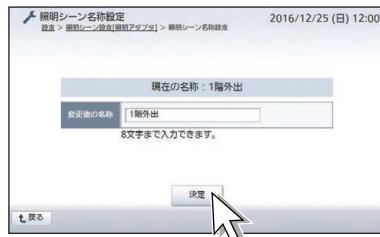


7

名称を入力して **決定** を選ぶ

→「通信中です。しばらくお待ちください。」が表示され、設定が完了すると照明シーン設定画面に戻ります。

- 注** 全角/半角8文字以内で入力してください。



8

別のシーンも設定したい場合、 手順③～⑦を繰り返す

照明シーンを設定するには

照明シーンを削除する場合

設定した照明シーンを削除することができます。

① 照明シーン設定画面で削除したいシーンの [削除] を選ぶ

→確認画面が表示されます。



② [はい] を選ぶ

→「通信中です。しばらくお待ちください。」が表示され、選んだ照明シーンの削除が完了すると、照明シーン設定画面に戻ります。

● [いいえ] を選ぶと削除を中止し、照明シーン設定画面に戻ります。



MEMO

● 設定した照明シーンは機器コントロール(機器ごと)画面で切り替えることができます。

(参照) 取扱説明書(詳細版) 146ページ)

● 手順⑤で表示される各照明の名称は機器名称設定画面で設定できます。(参照) 79ページ)

熱交換気ユニットの連動操作を設定するには

熱交換気ユニットを登録している場合、レンジフードあるいは空気清浄機の状態により熱交換気ユニットを連動操作させるかどうかを設定できます。

注 熱交換気連動が設定できるのは、熱交換気ユニットを登録していて、かつレンジフードと空気清浄機のいずれか、または両方を登録している場合です。

1 機器登録・設定タブを選んで連携機器設定を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2 熱交換気運動を選ぶ

→ 熱交換気連動設定画面が表示されます。

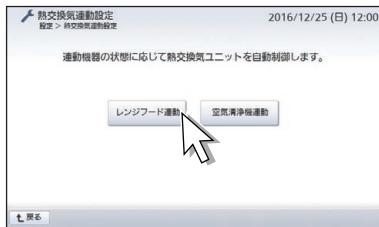
注 熱交換気ユニットを登録していない場合、あるいは登録していてもレンジフードと空気清浄機のいずれも登録していない場合は「熱交換気運動」は表示されません。



3 レンジフード運動を選ぶ

→ レンジフード連動設定画面が表示されます。

注 レンジフードを登録していない場合は「レンジフード運動」がグレー表示となり、選べません。手順④に進んでください。



4 ○する ○しないを選んで決定を選ぶ

→ 热交換気連動設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：しない

注 レンジフードが複数台登録されている場合、最初に登録されたレンジフードが連動の対象となります。



次ページへ続く

熱交換気ユニットの運動操作を設定するには

5

空気清浄機運動を選ぶ

→空気清浄機運動設定画面が表示されます。



空気清浄機が登録されていない場合は「空気清浄機運動」がグレー表示となり、選べません。



6

運動を設定する熱交換気ユニットの「選択」を選ぶ

→選択画面が表示されます。

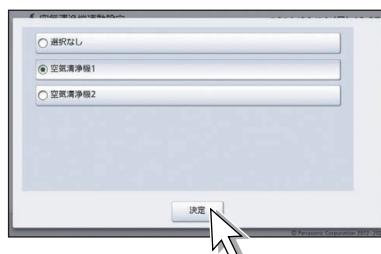


7

運動させる空気清浄機を選んで「決定」を選ぶ

→空気清浄機運動設定画面に戻ります。

●工場出荷時設定：選択なし



8

空気清浄機が複数台ある場合、手順6～7を繰り返す

9

「決定」を選ぶ

→熱交換気運動設定画面に戻ります。



IAQセンサーの連動操作を設定するには

IAQセンサーを登録している場合、IAQセンサーで高い濃度のCO₂を検知した際に熱交換気ユニットあるいは空気清浄機を連動操作させるかどうかを設定できます。

注 IAQセンサー連動が設定できるのは、IAQセンサーを登録していて、かつ熱交換気ユニット(2023年以降のモデル)と換気または搬送機能がある空気清浄機(無線LAN接続の2024年以降のモデル)のいずれか、または両方を登録している場合です。

1 機器登録・設定タブを選んで連携機器設定を選ぶ

● 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2 IAQセンサ連動を選ぶ

→ IAQセンサ連動設定画面が表示されます。

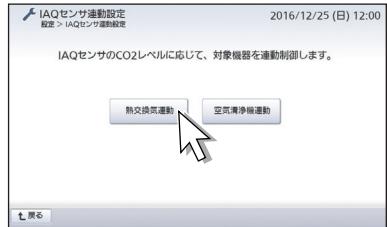
注 IAQセンサーを登録していない場合、あるいは登録していても熱交換気ユニットと空気清浄機のいずれも登録していない場合は「IAQセンサ連動」は表示されません。



3 热交換気連動を選ぶ

→ 热交換気連動設定画面が表示されます。

注 热交換気ユニット(2023年以降のモデル)を登録していない場合は「热交換気連動」がグレー表示となり、選べません。手順7に進んでください。



次ページへ続く

IAQセンサーの連動操作を設定するには

4 IAQセンサーの [選択] を選び、連動させるIAQセンサーを選んで [決定] を選ぶ

→熱交換気連動設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし



5 同じ行の熱交換気ユニットの [選択] を選び、連動させる熱交換気ユニットを選んで [決定] を選ぶ

→熱交換気連動設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし
- 3組まで連動設定ができます。



6 IAQセンサーが複数台ある場合、手順4～5を繰り返す

IAQセンサーの運動操作を設定するには

7

決定 を選ぶ

→IAQセンサー運動設定画面に戻ります。

8

空気清浄機運動 を選ぶ

→空気清浄機運動設定画面が表示されます。



換気または搬送機能がある空気清浄機(2024年以降のLAN接続モデル)が登録されていない場合は「空気清浄機運動」がグレー表示となり、選べません。

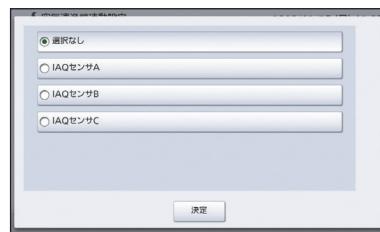


9

IAQセンサーの [選択] を選び、運動させるIAQセンサーを選んで 決定 を選ぶ

→空気清浄機運動設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし
- 搬送元IAQセンサー、搬送先IAQセンサー項目が表示された場合は⑨ページの手順⑨に移ってください。



次ページへ続く

IAQセンサーの連動操作を設定するには

10 同じ行の空気清浄機の [選択] を選び、連動させる空気清浄機を選んで [決定] を選ぶ

→空気清浄機連動設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし
- 4組まで連動設定ができます。



11 空気清浄機が複数台ある場合、手順⑨～⑩を繰り返す

12 [決定] を選ぶ

→IAQセンサー連動設定画面に戻ります。

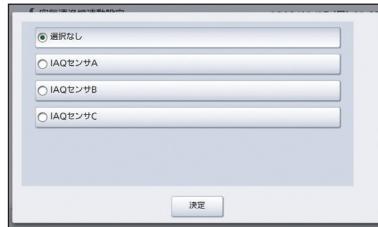
IAQセンサーの連動操作を設定するには

品番に「F-P」「SH」が含まれる空気清浄機をお使いの場合

9 搬送元IAQセンサの [選択] を選び、連動させるIAQセンサーを選んで [決定] を選ぶ

→空気清浄機連動設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし



10 同じ行の搬送先IAQセンサの [選択] を選び、連動させるIAQセンサーを選んで [決定] を選ぶ

→空気清浄機連動設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし



次ページへ続く

11 同じ行の空気清浄機の [選択] を選び、連動させる空気清浄機を選んで [決定] を選ぶ

→空気清浄機連動設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：選択なし
- 4組まで連動設定ができます。



12 空気清浄機が複数台ある場合、手順⑨～⑪を繰り返す

13 [決定] を選ぶ

→IAQセンサー連動設定画面に戻ります。

スマートメーターを登録するには

電力計量用のスマートメーターをAiSEG2に登録します。

- 登録できるスマートメーターはMKN704：4台、MKN705：1台です。
- スマートメーターに関するご注意について [参照](#) 取扱説明書11ページ

注 スマートメーターの仕様が変更された場合などにAiSEG2のファームウェア更新が必要となる可能性があるため、AiSEG2をインターネット回線に接続することをおすすめします。インターネット回線に接続すると、AiSEG2の画面操作から最新のファームウェアをダウンロードすることができます。

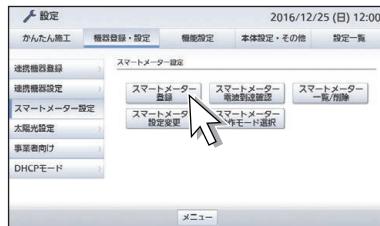
スマートメーターの登録には、「電力メーター情報発信サービス」(Bルートサービス)の申込みが必要です。お住まいの地域の電力送配電会社に対して「Bルート通信」使用の申請を行い、Bルート認証IDとパスワードを取得してください。詳しくはお住まいの地域の電力送配電会社にご確認ください。

1 機器登録・設定 タブを選んで スマートメーター設定 を選ぶ

- 設定のはじめかた [参照](#) 55～57ページ

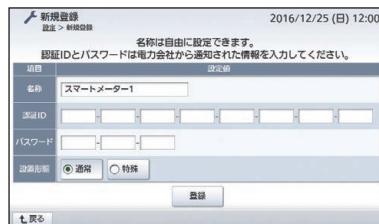
2 スマートメーター登録 を選ぶ

→新規登録画面が表示されます。



3 名称を変更する場合は 名称欄を選び、名称を入力する

- 注** 全角/半角12文字以内で入力してください。



次ページへ続く

4 認証ID欄に電力送配電会社から通知された認証IDを入力する

5 パスワード欄に電力送配電会社から通知されたパスワードを入力する

6 設置形態欄の 通常 特殊 を選ぶ

- 電力送配電会社から「情報発信データに関する注意事項について」として以下のような通知が行われている場合は、 特殊 を選んでください。
(通知文例)

「再生可能エネルギー発電設備の設置に基づき、全量配線かつ電気需給契約が定額制の場合、標準的なHEMSでは対応できない場合があります。つきましては、本サービス利用時に、HEMSサービス事業者へ詳細をご確認ください。」

7 登録 を選ぶ

- ▶「登録中です しばらくお待ちください。」が表示され、登録が始まります。
- 登録が終わると「登録完了しました。」が表示されますので、 了解 を選んでください。設定画面に戻ります。
- 登録には、最大約3分かかる場合があります。



8 MKN704で複数のスマートメーターを登録する場合は、手順2～7を繰り返す

- 続けて電波到達確認を行ってください。(参照 95ページ)



MKN704の場合、登録できるスマートメーターは4台までです。5台目を登録しようとするとき「スマートメーターをこれ以上登録できません。」が表示されます。 了解 を選んでください。

MEMO

- 設置形態に「特殊」を選んだ場合、登録完了時に「登録完了しました。スマートメーターを売電量のみ計測する機器として設定しました。」が表示されます。 了解 を選んでください。
- 登録に失敗するとエラー画面が表示されます。内容を確認して 了解 を選ぶと新規登録画面が表示されますので、操作をやり直してください。

スマートメーターの電波到達を確認するには

スマートメーターが正しくAiSEG2に登録されているか、電波がAiSEG2に届いているかを確認します。

1 機器登録・設定 タブを選んで スマートメーター設定 を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2 スマートメーター 電波到達確認 を選ぶ

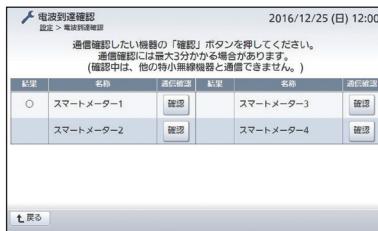
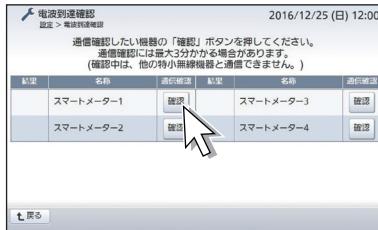
→ 電波到達確認画面が表示されます。



3 確認したいスマートメーターの 確認 を選ぶ

→ 「通信確認中です しばらくお待ちください。」が表示された後、電波到達確認画面に戻り、結果欄に「○」(正常)、「×」(異常)が表示されます。正常ならAiSEG2から「ピー」と鳴り、異常であれば「ピッピッピッ」と鳴ります。

- 異常が表示された場合は、AiSEG2の使用場所を変更して、再度電波到達確認を行ってください。
- 通信確認には、最大約3分かかる場合があります。



(スマートメーター1を確認した場合)

4 MKN704で複数のスマート メーターを登録している場合は、 手順③を繰り返す

スマートメーターの電波到達を確認するには

スマートメーターの動作確認をする

スマートメーターが正しくAiSEG2に登録されているか、電波がAiSEG2に届いているかを確認します。

1 AiSEG2の画面を表示させる

(参照>8~9ページ)

→起動画面が表示されます。

2 メニューを選ぶ

→メニューバーが表示されます。



3 スマートメーターを選ぶ

→スマートメーター画面が表示されます。

注 表示できない場合、エラーメッセージが表示されます。内容を確認して対応してください。



スマートメーターの電波到達を確認するには

4

確認する

- 「売電量」や「買電量」が表示されれば正常にスマートメーターが登録されています。



■スマートメーター画面に「売電量」や「買電量」が表示されない場合

正常に登録されていない、あるいはスマートメーターからの電波がAiSEG2に届いていない可能性があります。93～95ページの操作で登録・設定操作を再度行い、それでも表示されない場合は、スマートメーターの説明書で確認するか、ご契約の電力会社にご相談ください。

登録したスマートメーターを確認・削除するには

登録されているスマートメーターを確認・削除することができます。



- スマートメーターを削除すると、過去の履歴データが失われます。
- 複数のスマートメーターを登録している場合、ピーク電力を表示するスマートメーター（参照 [102ページ](#)）を削除すると、残りのスマートメーターのうち一番最初に登録したスマートメーターが自動的にピーク電力を表示するスマートメーターとして選択されます。（MKN704のみ）

1

機器登録・設定 タブを選んで
スマートメーター設定 を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 [55～57ページ](#)

2

スマートメーター一覧/削除 を選ぶ

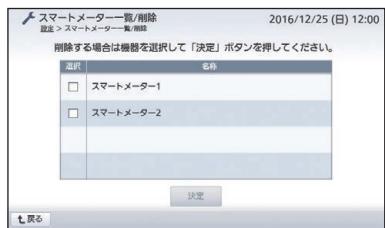
→スマートメーター一覧/削除画面が表示されます。



3

確認する

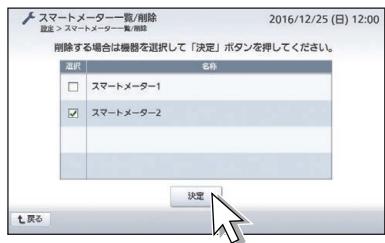
- 確認のみでスマートメーターを削除しない場合は、手順 4～6 は不要です。



4

削除する場合、削除するスマートメーターの選択欄にチェックを入れて 決定 を選ぶ

→確認画面が表示されます。

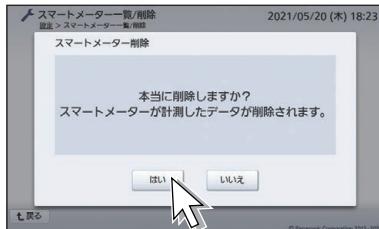


登録したスマートメーターを確認・削除するには

5

[はい]を選ぶ

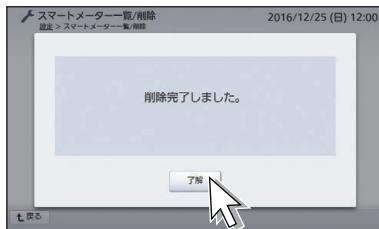
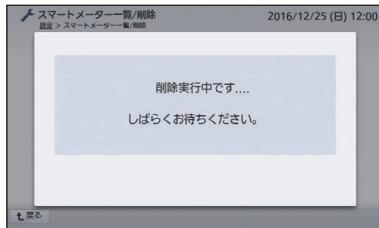
- 「削除実行中です しばらくお待ちください。」が表示され、削除が実行されます。
- [いいえ]を選ぶと、スマートメーター一覧/削除画面に戻ります。



6

右画面で[了解]を選ぶ

- スマートメーター一覧/削除画面に戻ります。



スマートメーターとの通信が不安定な場合は

スマートメーターを優先的にAiSEG2に接続することができます。

- ①手順②(参照98ページ)で[スマートメーター]を選択
→動作モード選択画面が表示されます。

- ② [スマートメーター優先]を選んで[決定]を選択
→「スマートメーターの動作モードを変更しました。再起動しています。しばらくしてからアクセスしなおしてください。」が表示されてAiSEG2が再起動します。しばらくしてからAiSEG2の画面を表示してください。



[スマートメーター優先]に設定すると、特小無線機器のコントロールができないなどの現象が生じる場合がありますので、この機能は通常は使用しないでください。

スマートメーターを設定変更・再登録するには

スマートメーターの名称などの設定を変更できます。また、AiSEG2交換時のリストア(参照>128~129ページ)後のスマートメーターの再登録が行えます。

注 本操作ではスマートメーターを交換した場合の再登録はできません。その場合は古いスマートメーターを削除してから、新しいスマートメーターを新規登録してください。
(参照>93、98ページ)

1 機器登録・設定タブを選んで スマートメーター設定を選ぶ

● 設定のはじめかた 参照>55~57ページ

2 スマートメーター設定変更を選ぶ

→スマートメーター設定変更画面が表示されます。



3 変更するスマートメーターの 変更を選ぶ

→登録管理画面が表示されます。



スマートメーターを設定変更・再登録するには

4

名称を変更する場合

名称欄を選んで名称を入力して

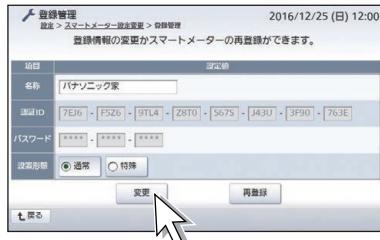
変更 **を選ぶ**

→スマートメーター設定変更画面に戻ります。

注 全角/半角12文字以内で入力してください。

● 設置形態を変更する場合は

○通常 ○特殊を選んでください。



リストア後の再登録を行う場合

再登録 **を選ぶ**

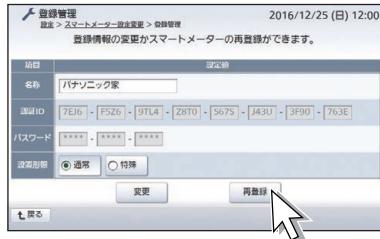
→「登録中です しばらくお待ちください。」が表示され、登録が始まります。

● 登録が終わると「登録完了しました。」が表示されますので、**了解** を選んでください。設定画面に戻ります。

● 登録には、最大約3分かかる場合があります。

● 名称、設置形態を変更する場合は

再登録 を選ぶ前に上記の操作で設定してください。



● 名称が未入力だった場合や登録に失敗した場合は、エラー画面が表示されます。内容を確認して**了解** を選ぶと登録管理画面に戻りますので、操作をやり直してください。

ピーク電力を表示するスマートメーターを変更するには(MKN704)

スマートメーターを2台以上登録している場合は、ピーク電力の内訳(参照)取扱説明書(詳細版)212ページ)を表示するスマートメーターを選択することができます。また、ここで選ばれたスマートメーターの電力計量データを使って専用アプリ「スマートHEMSサービス」で料金診断を行い、ご自宅の電力の使用状況から適切な電力プランをお知らせすることができます。



- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」については、以下のホームページをご確認ください。
<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aiseg/>
- [スマートメーター選択]はMKN704でスマートメーターを2台以上登録している場合にのみ表示されます。

1

機器登録・設定 タブを選んで

スマートメーター設定 を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照>55~57ページ

2

スマートメーター選択 を選ぶ

- スマートメーター選択画面が表示されます。

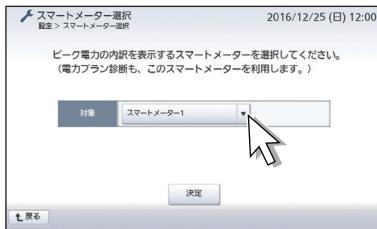


3

対象欄の▼を選ぶ

- 選択画面が表示されます。

- 工場出荷時設定：スマートメーター 1



ピーク電力を表示するスマートメーターを変更するには(MKN704)

4

データを取得するスマートメーターを選ぶ

→スマートメーター選択画面に戻ります。

- **[中止]** を選ぶと、設定を変更せずにスマートメーター選択画面に戻ります。



5

決定 を選ぶ

→設定画面に戻ります。



出力制御を設定するには

電力会社と出力制御のご契約をされている場合は、施工店による出力制御設定を行ってください。

1 機器登録・設定 タブを選んで 太陽光設定 を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2 出力制御設定 を選ぶ

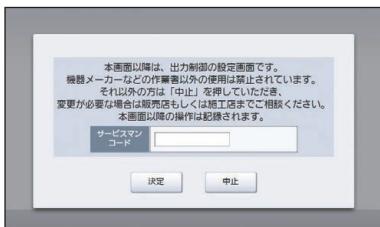
→認証画面が表示されます。



3 入力ボックスを選んで、 サービスマンコードを入力する

- 中止 を選ぶと、設定画面に戻ります。

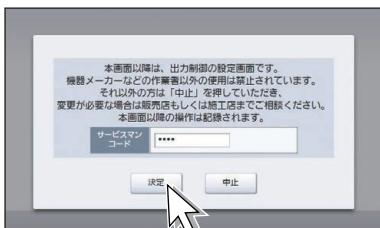
注 出力制御設定には認証のためのサービスマンコードが必要です。お客様による設定はできません。これ以降の画面操作はサービスマンなどが行います。サービスマン以外の方は 中止 を選んでください。サービスマンの方でサービスマンコードや本画面以降の操作が不明な場合は、当社にお問い合わせください。



4 決定 を選ぶ

→出力制御設定画面が表示されます。

- コードが認証できない場合は「出力制御管理設定は、許可なく変更することはできません。販売店もしくは施工店に連絡してください。」が表示されます。 了解 を選ぶと、設定画面に戻ります。



電力買取モードを設定するには

電力買取モードを設定することができます。太陽光発電システムの「全量買取方式」を採用される場合、以下の操作で「全量買取モード」に設定する必要があります。



- **電力買取モード**はエネルギー計測ユニットが登録されている場合にのみ表示されます。
- 電力買取モードを変更すると、以前の太陽光発電の計測データは新しいモードには引き継がれず、表示されません。

1

機器登録・設定 タブを選んで
太陽光設定 を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ



2

電力買取モード を選ぶ

→ 電力買取モード設定画面が表示されます。



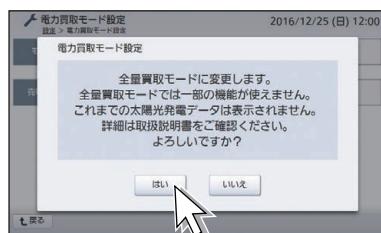
(全量買取モードを選ぶ場合)

3

○余剰買取モード ○全量買取モード を
選んで 決定 を選ぶ

→ 確認画面が表示されます。

- 工場出荷時設定：余剰買取モード
- ○全量買取モード を選んだ場合は売電単価を入力してください。売電単価はご契約の電力会社にお問い合わせください。



(全量買取モードを選ぶ場合)

4

はい を選ぶ

→ 「電力買取モードを設定しました。再起動しています。しばらくしてからアクセスしなおしてください。」が表示されてAiSEG2が再起動します。しばらくしてからAiSEG2の画面を表示させてください。

- いいえ を選ぶと、電力買取モード設定画面に戻ります。

機器の使用開始日を設定するには

太陽光発電、蓄電システムの使用開始日を設定できます。この設定に基づいて発電記念日表示が行われます。

注 設定を変更しない場合は、「太陽光発電」の項目はエネルギー計測ユニット、「蓄電池」の項目は創蓄連携システム(蓄電池接続時)、蓄電池を登録した日時が使用開始日になります。

**1 機器登録・設定 タブを選んで
太陽光設定 を選ぶ**

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ



2 使用開始日 を選ぶ
→ 使用開始日設定画面が表示されます。



3 各機器の使用開始日を入力する

- 注**
- 太陽光発電システムが接続されていない場合、太陽光発電の項目は表示されません。
 - 蓄電システムが接続されていない場合、蓄電池の項目は表示されません。

4 決定 を選ぶ
→ 設定画面に戻ります。

MEMO

発電記念日について

太陽光発電の使用開始日を設定すると、その日が「発電記念日」となります。

設定した翌年からは、太陽光発電の使用開始日にAiSEG2の画面を表示させると、右のような「発電記念日」画面が表示されます。

- [変更] を選ぶと売電料金設定画面(参照 取扱説明書(詳細版) 54ページ)が表示され、売電単価を見直すことができます。
- [閉じる] を選ぶか10秒経過すると起動画面に移ります。



特定事業者向け機能を設定するには(MKN704)

特定事業者向けの快適運転制御機能(参照)取扱説明書(詳細版)206ページ)を使うための設定を行います。



この設定は特定事業者向けの設定です。必要な場合のみ設定してください。

- 登録できるパッケージエアコンは以下のとおりです。

メーカー	接続アダプタ名称	接続機器	接続可能台数
ダイキン工業 株式会社	有線 / 無線 LAN 接続アダプター	ダイキン工業株式会社製の パッケージエアコン	8台※

※: 他の有線/無線LAN機器のエアコンと合わせて8台です。ただし、特小無線機器のエアコンは接続台数に含まれません。

1

機器登録・設定 タブを選んで
事業者向け を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2

その他連携 を選ぶ

→確認画面が表示されます。



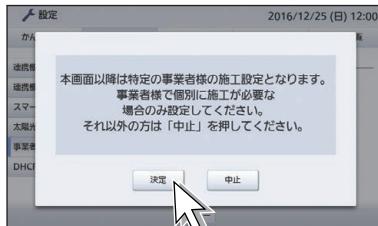
3

画面の注記を確認して 決定 を選ぶ

→その他連携画面が表示されます。



これ以降の操作は特定の事業者向けの設定となります。設定が不要な場合は 中止 を選んでください。
設定画面に戻ります。

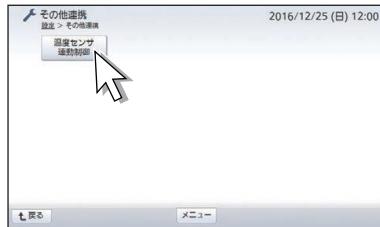


次ページへ続く

4

温度センサ連動制御を選ぶ

→ 温度センサ連動制御画面が表示されます。



5

パッケージエアコン登録を選ぶ

→ AiSEG2が「ピッ」と鳴り、有線/無線LAN機器の検出が行われます。



6

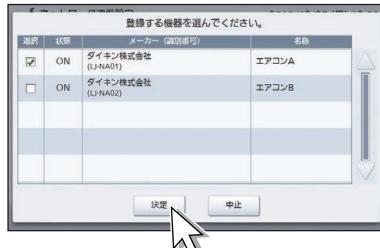
登録するパッケージエアコンの選択欄にチェックを入れて

決定を選ぶ

→ 登録が始まり、登録に成功すると AiSEG2 が「ピー」と鳴ります。

● 中止 を選ぶと、温度センサ連動制御画面に戻ります。

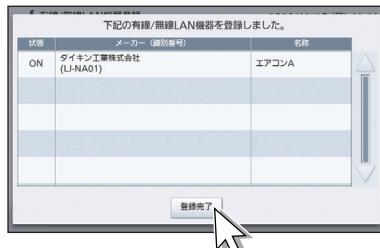
● 登録操作について詳しくは
参照> 72ページ



7

パッケージエアコンが登録されたことを確認して 登録完了 を選ぶ

→ AiSEG2 が「ピー」と鳴り、温度センサ連動制御画面に戻ります。



特定事業者向け機能を設定するには(MKN704)

8

センサ連動設定を選ぶ

→センサ連動設定画面が表示されます。



9

冷房制御の項目の[変更]を選ぶ

→冷房制御画面が表示されます。



10

冷房制御の[○する] [○しない]を選ぶ

→センサ連動設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：しない
- [○する]に設定すると、温湿度センサーが検知した室内温度と連動して、同じ空気環境グループのパッケージエアコンの冷房温度を適正值に制御します。
- [中止]を選ぶと、センサ連動設定画面に戻ります。



11

暖房制御の項目の[変更]を選ぶ

→暖房制御画面が表示されます。



次ページへ続く

12

暖房制御のするしないを選ぶ

→センサ連動設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：しない
- するに設定すると、温湿度センサーが検知した室内温度と連動して、同じ空気環境グループのパッケージエアコンの暖房温度を適正值に制御します。
- を選ぶと、センサ連動設定画面に戻ります。



13

フィードバック制御の間隔の項目のを選ぶ

→フィードバック制御の間隔画面が表示されます。



14

フィードバック間隔を選ぶ

→センサ連動設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定：10分ごとに温度制御
- たとえば「60」を選ぶと、60分ごとに温湿度センサーの測定データを元にした冷暖房の温度制御が行われます。
- を選ぶと、センサ連動設定画面に戻ります。



15

を選ぶ

→温度センサ連動制御画面に戻ります。

- 続けて、「温湿度センサーを登録する」「空気環境グループを設定する」の操作を行ってください。



特定事業者向け機能を設定するには(MKN704)

温湿度センサーを登録する

58~60ページにしたがって、温湿度センサーを登録してください。

空気環境グループを設定する

快適運転制御機能(参照>取扱説明書(詳細版)206ページ)を使うためには、登録したパッケージエアコンと一緒に連動させる温湿度センサーと同じ空気環境グループに設定する必要があります。

1 AiSEG2の画面を表示させる

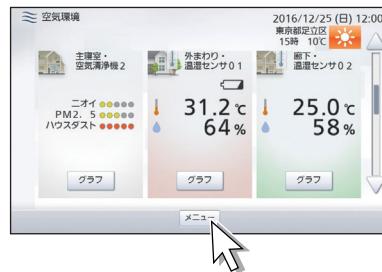
(参照>8~9ページ)

→起動画面が表示されます。

注 パッケージエアコンを登録すると、
起動画面は空気環境画面になります。

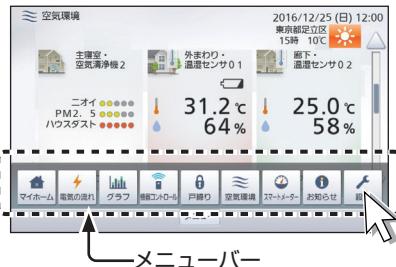
2 メニューを選ぶ

→メニューバーが表示されます。



3 設定を選ぶ

→設定画面(機能設定タブ)が表示されます。



次ページへ続く

特定事業者向け機能を設定するには(MKN704)

4

空気環境設定 を選ぶ

→空気環境設定画面が表示されます。



5

空気環境グループ を選ぶ

→空気環境グループ設定画面が表示されます。



6

部屋名称の▼を選んで表示される選択画面で設定する部屋を選ぶ

→空気環境グループ設定画面に戻ります。

●選択画面で [中止] を選ぶと、設定を中止して空気環境グループ設定画面に戻ります。

●部屋名称を変更する場合 [参照](#) > 取扱説明書(詳細版)323ページ



7

パッケージエアコンの [変更] を選ぶ

→エアコンの登録機器選択画面が表示されます。



8 その部屋に登録するエアコンを選んで **決定** を選ぶ

→空気環境グループ設定画面に戻ります。



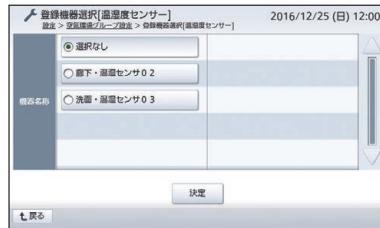
9 溫湿度センサーの **変更** を選ぶ

→温湿度センサーの登録機器選択画面が表示されます。



10 その部屋に登録する温湿度センサーを選んで **決定** を選ぶ

→空気環境グループ設定画面に戻ります。



11 必要な部屋について手順 6 ~ 10 を繰り返す

事業者設定を行うには

特定の事業者が施工設定を行うためのコード入力画面です。



お客様による操作は行わないでください。

1

機器登録・設定 タブを選んで
事業者向け を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2

事業者コード を選ぶ

→認証画面が表示されます。

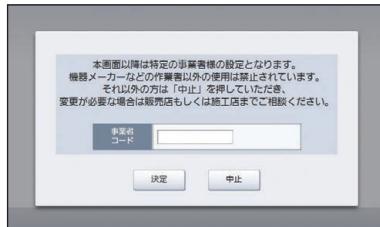


3

入力ボックスを選んで、
事業者コードを入力する



事業者設定には認証のための事業者
コードが必要です。お客様による設定
はできません。これ以降の画面操作は
事業者などが行います。事業者以外の
方は「中止」を選んでください。



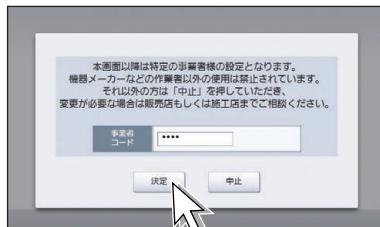
4

決定 を選ぶ

→事業者用の設定画面が表示されます。

- コードが認証できない場合は「特定の
事業者様用の設定は許可なく変更す
ることはできません。販売店もしくは
施工店に連絡してください。」が表
示されます。〔了解〕を選ぶと、設定
画面に戻ります。

- 「中止」を選ぶと、設定画面に戻りま
す。



DHCPリース情報を確認するには

AiSEG2のDHCPサーバー機能(参照>139ページ)によって割り振られている機器のIPアドレスとMACアドレスを確認することができます。



DHCPリースはDHCPサーバー機能を「入」にした「施工モード」の状態でのみ表示されます。

1

機器登録・設定 タブを選んで

DHCPモードを選ぶ

● 設定のはじめかた 参照>55~57ページ

2

DHCPリースを選ぶ

→DHCPリース画面が表示されます。



「施工モード表示」が表示されていない場合は、**DHCPリース**が表示されません。この場合は、DHCPサーバー機能を「入」にしてください。(参照>139ページ)



施工モード表示

3

確認する



ネットワーク設定を初期化するには

ネットワーク設定とアクセスパスワード設定を初期化することができます。



「ネットワーク設定」の初期化を行うと、現在のネットワーク設定とアクセスパスワード設定が失われます。

1

本体設定・その他 タブを選んで

初期化 を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2

ネットワーク設定 を選ぶ

→ 確認画面が表示されます。

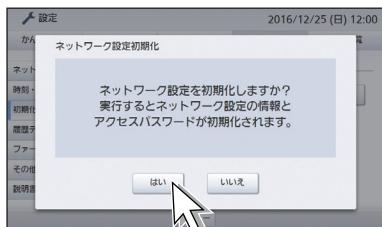


3

はい を選ぶ

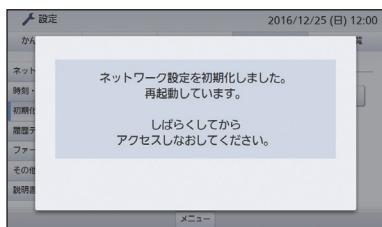
→ 初期化が始まります。

- いいえ を選ぶと、設定画面に戻ります。



4

右の画面が表示されたら
初期化が完了する



計測データを初期化するには

その時点までの計測データ、各種履歴データをすべて初期化することができます。



「計測データ」の初期化を行うと、過去のすべての計測・履歴データが失われます。

1

本体設定・その他タブを選んで
初期化を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55~57ページ

2

計測データを選ぶ

→ 確認画面が表示されます。

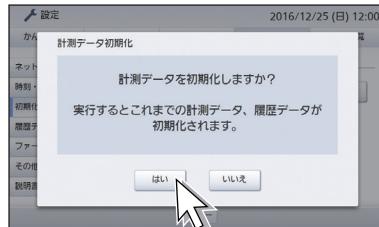


3

はいを選ぶ

→ パスワード入力画面が表示されます。

- いいえを選ぶと、設定画面に戻ります。

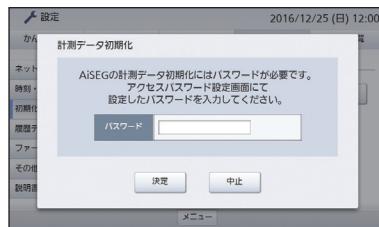


4

アクセスパスワードを入力して
決定を選ぶ

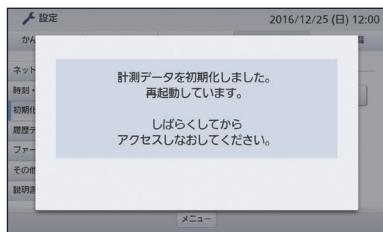
→ 初期化が始まります。

- 工場出荷時のアクセスパスワードは機器コードの数字10桁(ハイフン含まず)です。
- 機器コードは取扱説明書の裏表紙またはAiSEG2本体側面に表示されています。
- 中止を選ぶと、設定画面に戻ります。



次ページへ続く

5 右の画面が表示されたら
初期化が完了する



全データを初期化するには

AiSEG2の全データを初期化することができます。

- 本製品背面のリセットボタンを先の細いもので押しながら電源を入れて2秒以上経過させることによって、工場出荷時状態への初期化が行えます。(参照>取扱説明書24ページ)



- 「全データ」の初期化を行うと、過去のすべての計測・履歴データや設定・登録状態など、出力制御設定(参照>104ページ)以外のAiSEG2の全データが失われます。
- 空気環境画面などに表示されている天気予報(参照>取扱説明書(詳細版)198ページ)は、全データの初期化を行っても、初期化後3時間以内に再度表示されます。表示が不要な場合は、サーバーサービス登録を削除してください。

1

本体設定・その他 タブを選んで

初期化 を選ぶ

- 設定のはじめかた(参照>55~57ページ)

2

全データ を選ぶ

→確認画面が表示されます。

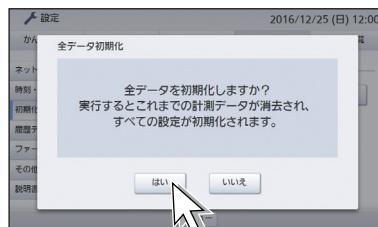


3

はい を選ぶ

→パスワード入力画面が表示されます。

- 「いいえ」を選ぶと、設定画面に戻ります。
- 出力制御(参照>104ページ)が有効に設定されている場合、右画面と異なる画面が表示されます。(参照>120ページ)のMEMO欄



次ページへ続く

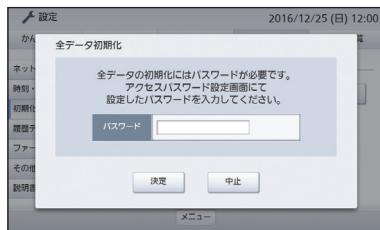
全データを初期化するには

4

アクセスパスワードを入力して 決定 [] を選ぶ

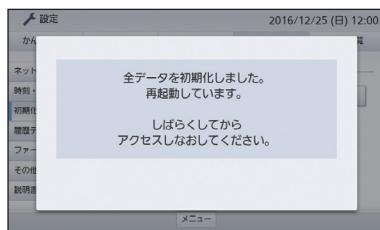
→初期化が始まります。

- 工場出荷時のアクセスパスワードは機器コードの数字10桁(ハイフン含まず)です。
- 機器コードは取扱説明書の裏表紙またはAiSEG2本体側面に表示されています。
- 中止 [] を選ぶと、設定画面に戻ります。



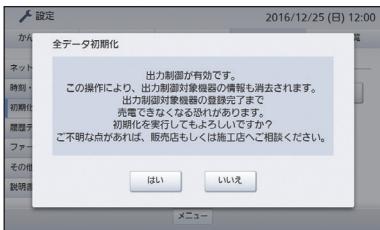
5

右の画面が表示されたら 初期化が完了する



MEMO

- 出力制御(参照 104ページ)が有効に設定されている場合、119ページの手順③で右画面が表示されます。メッセージを確認して初期化を実行する場合は [はい] を選んでください。
初期化を実行しない、あるいは不明な場合は [いいえ] を選んでください。



入退去時のデータを初期化するには

居住者の変更時に過去のデータを初期化することができます。



- 「入退去時データ」の初期化を行うと、過去のすべての計測・履歴データ、サーバーサービス登録、アクセスパスワード設定が失われます。
- インターネット回線に接続していないなくても初期化ができます。

1

本体設定・その他 タブを選んで

初期化 を選ぶ

- 設定のはじめかた参照 55~57ページ

2

入退去時データ を選ぶ

→確認画面が表示されます。

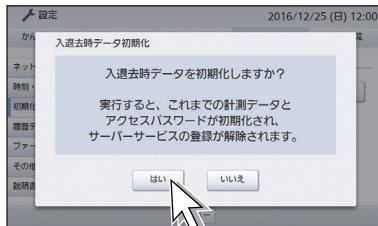


3

はい を選ぶ

→機器コード入力画面が表示されます。

- いいえ を選ぶと、設定画面に戻ります。



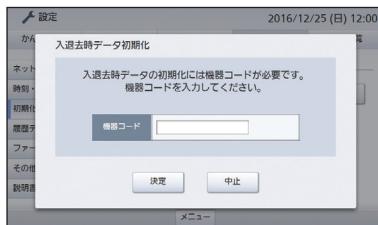
4

機器コードを入力して

決定 を選ぶ

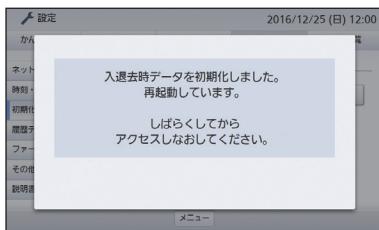
→初期化が始まります。

- 機器コードは取扱説明書の裏表紙またはAiSEG2本体側面に表示されています。
- 中止 を選ぶと、設定画面に戻ります。



次ページへ続く

5 右の画面が表示されたら初期化が完了する

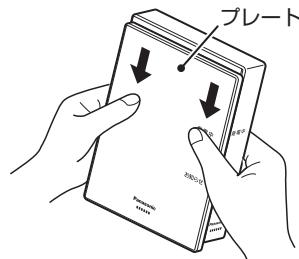


本体スイッチで初期化する場合

1 プレートを取りはずす



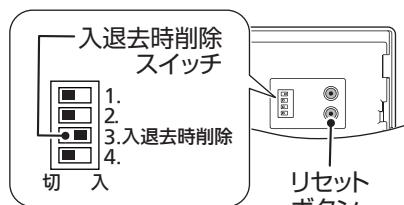
- 取付台をはずしてからプレートを取りはずしてください。(参照>5ページ)
- ACアダプターを抜かないでください。電源が入っていない状態では以下の操作は機能しません。



2 入退去時削除スイッチを「入」側に切り替える

3 リセットボタンを長押しする(約5秒)

- 「入退去時データの削除を実施します。」と鳴り、発電中ランプが橙色点灯します。



4 再度、リセットボタンを長押しする(約5秒)

- 初期化が始まります。
- 「入退去時データの削除が完了しました。」が鳴ると、初期化が完了します。
- 入退去時削除が終われば、入退去時削除スイッチを「切」側に切り替えてください。



手順③から20秒以内に手順④を行ってください。20秒以上経過した場合は、一度入退去時削除スイッチを「切」側に切り替えて、再度手順②から操作してください。

5 プレートを取り付けて、取付台を底面にはめる

(参照>137~138ページ)

AiSEG用通信アダプタなどのバージョンを確認するには

以下の機器のファームウェアのバージョンと出力制御に対応しているかどうかを確認することができます。

- AiSEG用通信アダプタ
- アドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)
- 特小無線機器として登録しているスマートコスモ(マルチ通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測ユニット(マルチ通信型)の組み合わせ、エコーネットライト対応計測ユニットのいずれか



- **特小無線機器各種アダプタバージョン**はAiSEG用通信アダプタ(MKN7751K)やアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)、およびスマートコスモ(マルチ通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測ユニット(マルチ通信型)の組み合わせ、エコーネットライト対応計測ユニットを特小無線機器として登録している場合のみ表示されます。
- スマートコスモ(マルチ通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測ユニット(マルチ通信型)の組み合わせ、エコーネットライト対応計測ユニットのいずれかを有線/無線LAN機器として登録した場合は、ネットアダプタバージョン情報画面(参照 124ページ)に表示されます。

1

本体設定・その他 タブを選んで その他 を選ぶ

- 設定のはじめかた参照 55~57ページ



2

特小無線機器 アダプタバージョン を選ぶ

- 特小無線機器アダプタバージョン情報画面が表示されます。



3

確認する

- 7台以上登録している場合は、△、▽で画面を切り替えて確認してください。



AiSEG用通信アダプタの機器名称を変更していない場合は、空気清浄機1~4(MKN704)、空気清浄機1~2(MKN705)、シャッター1~8(MKN704)、窓サッシ01~04(MKN704)、レンジフード1~2と表示されます。

MEMO

- ファームウェア更新方法については取扱説明書(詳細版)の221ページを参照してください。

ネットアダプタなどのバージョンを確認するには

以下の機器のファームウェアのバージョンと出力制御に対応しているかどうかを確認することができます。

- ・蓄電池ネットアダプタ
- ・太陽光用ネットアダプタ
- ・パワーステーションS用あるいはパワーステーションS+用リモコン設定器
- ・有線/無線LAN機器として登録されているスマートコスモ(マルチ通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測ユニット(マルチ通信型)の組み合わせ、エコネットライト対応計測ユニットのいずれか

注 スマートコスモ(マルチ通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測ユニット(マルチ通信型)の組み合わせ、エコネットライト対応計測ユニットのいずれかを特小無線機器として登録した場合は、特小無線機器アダプタバージョン情報画面(参照 123ページ)に表示されます。

1 本体設定・その他 タブを選んで その他 を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照 55～57ページ

2 ネットアダプタバージョン を選ぶ

→ ネットアダプタバージョン情報画面が表示されます。



3 確認する

注 パワーステーションS用あるいはパワーステーションS+用リモコン設定器は「蓄電池ネットアダプタ」と表示されます。

ネットアダプタバージョン情報		
名前	ファームウェア	出力制御対応
太陽光用ネットアダプタ	アプリ: Ver.01.00.00.00 / 出力制御: Ver.01.00	<input type="radio"/>
蓄電池ネットアダプタ	アプリ: Ver.01.00.00.00 / 出力制御: Ver.01.00	<input type="radio"/>
エスルギー計測ユニット	アプリ: Ver.01.00.00.00 / 出力制御: Ver.01.00	<input type="radio"/>

AiSEG2を再起動するには

AiSEG2を再起動することができます。



本体に異常が発生した場合に使用する機能です。通常は使用しないでください。

1 本体設定・その他 タブを選んで その他 を選ぶ

- 設定のはじめかた 参照> 55~57ページ

2 再起動 を選ぶ

→ 確認画面が表示されます。



3 はい を選ぶ

→ 「再起動しています。しばらくしてからアクセスしなおしてください。」が表示され、再起動が始まります。

- いいえ を選ぶと、設定画面に戻ります。



4 しばらくしてから AiSEG2の画面を表示させる

(参照> 8~9ページ)

→ 起動画面が表示されます。

AiSEG2を交換するには

サーバーサービス未登録で現在使用しているAiSEG2を新しいAiSEG2に交換する場合は、現在のデータをmicroSDメモリーカードにバックアップ(保管)してからそのデータを新しいAiSEG2にリストア(移行)できます。

- サーバーサービスに登録されている場合は、当社サーバーを経由してデータのバックアップとリストアを行ってください。microSDメモリーカードを使ってバックアップとリストアを行うと、サーバーに登録されている情報が引き継がれません。
- サーバー経由の操作方法について [参照](#) サーバーサービス活用ガイド



- バックアップ操作を行わないと、現在のデータを新しいAiSEG2に引き継げません。
- 新しいAiSEG2が最新バージョンであることを確認し、最新でない場合は更新してからリストアを行ってください。(参照>取扱説明書(詳細版)347ページ)
- バックアップあるいはリストアに失敗するとエラー画面が表示されます。内容を確認して [了解](#) を選んで操作をやり直してください。

microSDメモリーカードにデータをバックアップする
(現在のAiSEG2での操作)

1 バックアップ用のmicroSDメモリーカードを挿入する (参照>取扱説明書23ページ)

2 本体設定・その他 タブを選んで その他 を選ぶ

- 設定のはじめかた [参照](#) 55~57ページ

3 AiSEG交換 を選ぶ

→AiSEG交換画面が表示されます。



microSDメモリーカードが挿入されている、またはインターネット回線に接続している場合にのみ、 [AiSEG交換](#) は表示されます。

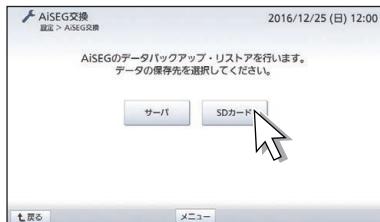


4 SDカード を選ぶ

→SDカード(バックアップ・リストア)画面が表示されます。



- インターネット回線に接続していない場合、手順④の画面は表示されません。
- [サーバ](#) の操作について [参照](#) サーバーサービス活用ガイド



AiSEG2を交換するには

5

[バックアップ] を選ぶ

→ 確認画面が表示されます。



6

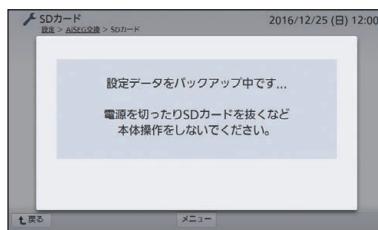
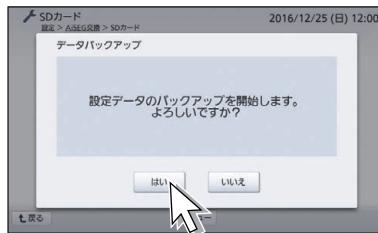
[はい] を選ぶ

→ データの保存が始まります。

- [いいえ] を選ぶと、AiSEG交換画面に戻ります。



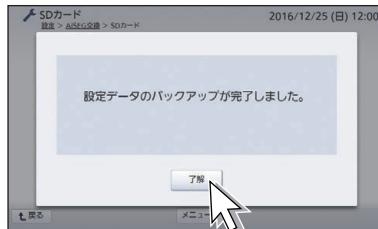
データ保存中はAiSEG2の電源を切ったりmicroSDメモリーカードを抜かないでください。microSDメモリーカードのデータが破壊される場合があります。



7

右の画面が表示されたら
[了解] を選ぶ

→ SDカード(バックアップ・リストア)画面に戻ります。



microSDメモリーカードからデータをリストアする (新しいAiSEG2での操作)



- 新しいAiSEG2が工場出荷時の状態でリストアを行ってください。エネルギー計測ユニットを登録するとリストアができません。
- IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)をお使いの場合は、リストアする前にIP/JEM-A変換アダプターをお買い上げの状態に戻すことが必要です。アダプターの電源ボタンを10秒以上押して4つのランプがすべて点灯すると初期化されて、再起動します。その後、下記操作をしてください。(IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)の操作についてはIP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)の説明書を参照してください。)

1 現在のAiSEG2のバックアップデータが保存された microSDメモリーカードを新しいAiSEG2に挿入する

(参照>取扱説明書23ページ)

2 SDカード(バックアップ・リストア)画面を表示させる

(参照>126ページの手順2～4)

3

リストア

を選ぶ

→確認画面が表示されます。



4

はい

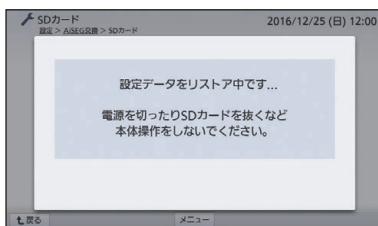
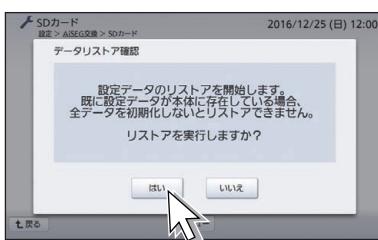
を選ぶ

→リストアが始まります。

- [いいえ]を選ぶと、SDカード(バックアップ・リストア)画面に戻ります。
- リストアが完了すると「設定データのリストアが完了しました。再起動しています。しばらくしてからアクセスしなおしてください。」が表示され、AiSEG2が再起動します。



リストア中はAiSEG2の電源を切つ
たりmicroSDメモリーカードを抜
かないでください。



5

認証画面でパスワードを入力する

- ユーザー名は「aiseg」と入力してください。
- 「交換前」のAiSEG2でパスワードを出荷時設定で使用していた場合は、AiSEG2のバージョンに応じて機器コードの数字(取扱説明書の裏表紙に表示)を入力してください。
- 「交換前」のAiSEG2がVer.2.12*-*以前の場合：「交換後」の機器コードの下4桁
- 「交換前」のAiSEG2がVer.2.30*-*以降の場合：「交換後」の機器コードの下10桁
- 「交換前」のAiSEG2でパスワードを変更していた場合は、そのパスワードを入力してください。

このサイトにアクセスするにはサインインしてください
http://192.168.1.216 では認証が必要となります
このサイトへの接続は安全ではありません

ユーザー名	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
サインイン キャンセル	

6

新規パスワードを入力する

- 8~10文字の半角英数字を入力します。
- 決定すると認証画面またはページ認証画面が表示されますので、新規パスワードで認証してください。



「交換前」のAiSEG2のバージョンが「Ver.2.30*-*」以降の場合、手順⑥の画面は表示されません。

アクセスパスワード 2016/12/25 (日) 12:00

セキュリティ強化のためパスワードを再設定します。
8~10桁のパスワードを入力してください。

項目	パスワード
新規パスワード	<input type="password"/>
新規パスワード(確認用)	<input type="password"/>
決定	

7

登録操作を行う

- 特小無線機器やスマートメーターは再登録して、電波到達確認を行ってください。
- 有線/無線LAN機器はLAN接続されていれば再登録する必要はありません。ただし、IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)は再登録が必要です。
- ワイヤレス通信機(文化シヤッター株式会社製)をお使いの場合は、ワイヤレス通信機の電源を入れ直して再起動させてください。

IPアドレスを変更するには

ルーター接続操作(参照 15ページ)でIPアドレスを変更する場合の操作を説明します。

1 ルーター接続画面を表示させる (参照 13ページ)

2 IPアドレス設定を選ぶ →IPアドレス設定画面が表示されます。



3 確認する

- DHCP使用を固定IPアドレスに変更する場合は131ページ、固定IPアドレスをDHCP使用に変更する場合は132ページの操作に移ってください。



- 以下の設定ができます。
- 本体プレート内部のスイッチでモード1/2を切り替えることもできます。
(参照 133ページ)

DHCP設定	内 容
入(モード1) (工場出荷時設定)	IPアドレス : <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . 216 □はルーターにより自動設定されます。
入(モード2)	IPアドレスはルーターにより すべて自動設定されます。
切	以下の項目を手動で設定できます。 ・IPアドレス ・サブネットマスク ・デフォルトゲートウェイ ・DNSサーバーアドレス



- 入(モード2)設定は、普段お使いの表示端末としてホームナビゲーション、テレビドアホンあるいは専用アプリ「スマートHEMSサービス」をダウンロードしたスマートフォンをお使いの場合のみ選ぶことができます。それ以外の表示端末をお使いの場合には選ばないでください。
- IPアドレスを変更した場合は、変更後のIPアドレスを記入しておいてください。

<メモ欄> . . .

- ネットワーク設定を変更した場合、パソコン、スマートフォンなどではブラウザの「お気に入り」などを再設定してください。

DHCP使用→固定IPアドレスに変更

① DHCPの項目の切を選ぶ

② 各設定値の入力欄を選ぶ



③ 設定値を入力する

- IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスを設定します。

④ 必要な項目について、手順②、③を繰り返す

⑤ を選ぶ

→ 確認画面が表示されます。

⑥ を選ぶ

→ 設定画面に戻ります。

- を選ぶと、設定画面に戻ります。



固定IPアドレス→DHCP使用に変更

① DHCPの項目の 入(モード1)

もしくは 入(モード2) を選ぶ

- IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーのアドレスが自動で設定されます。



(入(モード1)を選ぶ場合)



入(モード2)設定は、普段お使いの表示端末としてホームナビゲーション、テレビドアホンあるいは専用アプリ「スマートHEMSサービス」をダウンロードしたスマートフォンをお使いの場合のみ選ぶことができます。それ以外の表示端末をお使いの場合には選ばないでください。

② 決定 を選ぶ

→ 確認画面が表示されます。

③ はい を選ぶ

→ 設定画面に戻ります。

- いいえ を選ぶと、設定画面に戻ります。



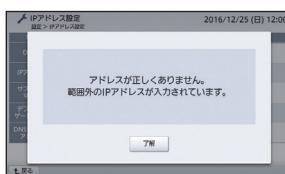
(入(モード1)を選んだ場合)



- 設定時に適切ではない入力を行うと、エラー画面が表示されます。表示された内容を確認ください。

- 了解 を選ぶとIPアドレス設定画面に戻りますので、設定をやり直してください。

エラー表示画面(例)

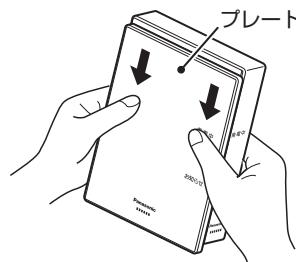


■本体スイッチによるモード1/2の切り替え

① プレートを取りはずす



- 取付台をはずしてからプレートを取りはずしてください。
(参照) 5ページ)
- ACアダプターを抜かないでください。電源が入っていない状態では以下の操作は機能しません。



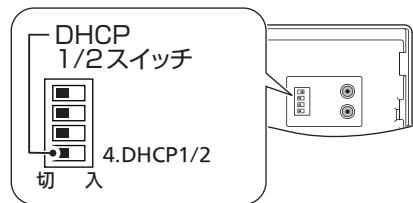
② DHCP1/2スイッチを切り替える

〔「切」側：モード1〕 〔「入」側：モード2〕

→「入」側にすると「DHCPモードを2に変更しました。」、「切」側にすると「DHCPモードを1に変更しました。」と鳴ります。



- 切り替え後約10秒間は、スイッチ切り替え操作を受け付けません。
(エラー音が鳴ります。)



③ プレートを取り付けて、取付台を底面にはめる

(参照) 137~138ページ)

AiSEG2の画面を表示させずに機器を登録するには

表示機器なしで本製品のみで連携機器をAiSEG2に登録することもできます。



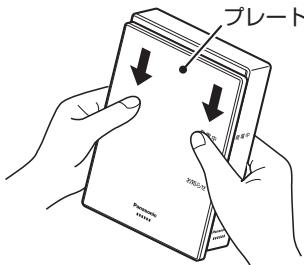
- リンクプラス用無線中継器の登録および中継器経由でのAiSEG2へのアドバンススイッチ(照明)(リンクプラス用)の登録と、それらの機器の電波到達確認は、画面上でしか行えません。[58~64ページ](#)を参照して操作してください。
- IP/JEM-A変換アダプター(当社製)の登録は、有線/無線LAN機器登録画面([参照 71ページ](#))で行ってください。
- AiSEG用エネルギー計測ユニットを登録する場合は、特小無線機器の登録後にLAN接続を行って有線/無線LAN機器を登録してください。

1 有線/無線LAN機器をルーターに有線LANまたは無線LANで接続する ([参照 16ページ](#))

2 プレートを取りはずす



- 取付台をはずしてからプレートを取りはずしてください。[\(参照 5ページ\)](#)

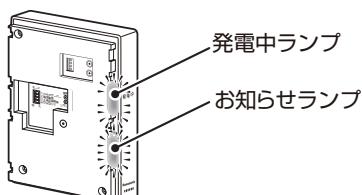
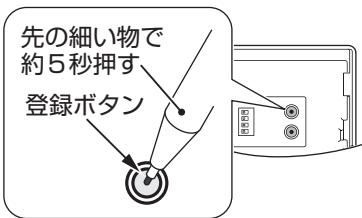


3 登録ボタンをボールペンなど先の細い物で約5秒押す

- ▶AiSEG2が「ピッ」と鳴り、発電中ランプ(橙色)とお知らせランプ(赤色)が早点滅し、登録待機状態になります。
- ▶有線/無線LAN機器がルーターに接続されている場合、AiSEG2が「ピー」と鳴り、それらの登録が完了します。
- 当社製エネファーム(有線LAN接続)のバージョンが古い場合は、AiSEG2が「ピッピッピッピッ」と鳴り登録できません。販売店などに連絡してください。



- 登録待機状態は登録ボタンを押してから約5分間を経過すると自動的に終了します。5分以内に登録操作を行ってください。

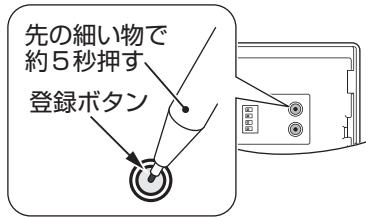


4 特小無線機器の登録操作を行う

(参照) 18ページの手順④)

5 登録が終われば登録ボタンを ボールペンなど先の細い物で 約5秒押す

- 登録待機状態が終了します。
- AiSEG2が「ピッ」と鳴り、発電中ランプとお知らせランプが消灯します。
- 手順③で登録ボタンを押してから約5分間を経過すると登録待機状態を自動的に終了します。
- 特小無線機器が登録できない場合の対処について [参照 59ページ](#)
- 続けて特小無線機器の電波到達確認を行ってください。[\(参照\) 136ページ](#)
- 有線/無線LAN機器のみ登録した場合は、プレートと取付台を取り付けてください。[\(参照\) 137~138ページ](#)



電波到達を確認する

AiSEG2を実際に使用する場所で、特小無線機器が正しくAiSEG2に登録されているか、電波がAiSEG2に届いているかを確認します。

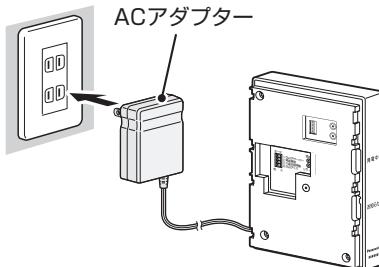


電波到達確認に関する注意事項は32ページを参照してください。

1 AiSEG2を使用場所に置く

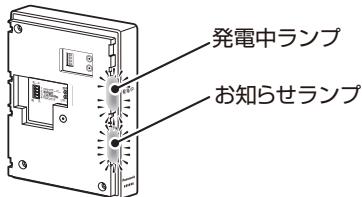
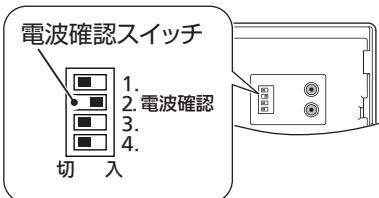


- ACアダプターをいったん抜いた場合は、使用場所ですみやかにコンセントに差し込んでください。
- ACアダプターを抜くと、直前の最大1時間の計測データが失われます。1週間以上抜いたままにしていると、時刻設定が失われる場合があります。



2 電波確認スイッチを「入」側に切り替える

→確認電波が送信され、AiSEG2が「ピッ」と鳴り、発電中ランプ(橙色)とお知らせランプ(赤色)が交互に早く点滅します。



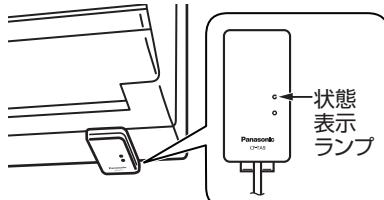
AiSEG2の画面を表示させずに機器を登録するには

3 登録したすべての機器で登録状態を確認する

- ▶AiSEG2が「ピー」と鳴り、エネルギー計測ユニットの場合は登録LED、エアコン(当社製)の場合は状態表示ランプ(緑)が点灯(約5分間)すれば電波が正常に到達しています。
- AiSEG2が「ピッピッピッピ」と鳴り、エネルギー計測ユニットの場合は登録LED、当社製エアコンの場合は状態表示ランプ(緑)が消灯したままであれば、電波が到達していないか、登録が確認できない状態です。

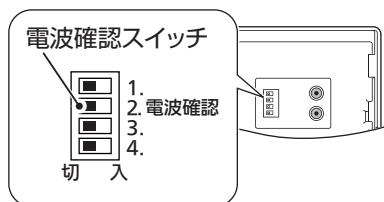


- 他の特小無線機器についても確認が必要です。それぞれの動作については、特小無線機器側の説明書などを参照してください。
- 登録が確認できない場合は、33ページの「電波到達が確認できない場合」にしたがって対処してください。それでも確認できない場合はAiSEG2の画面を表示して(参照>8~9ページ)、「登録した特小無線機器を確認・削除するには」(参照>65ページ)の操作を行って、正しく登録されているか確認してください。このときエラー画面が表示された場合は、145ページ「エラー画面が表示された場合の対処方法」の手順を行ってください。

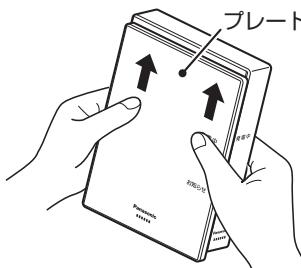


(例)当社製エアコン
(無線アダプターが外付けの場合)

4 確認が終われば電波確認スイッチを「切」側に切り替える



5 プレートを取り付ける



次ページへ続く

6 取付台を底面にはめる



DHCPサーバー機能を有効にするには

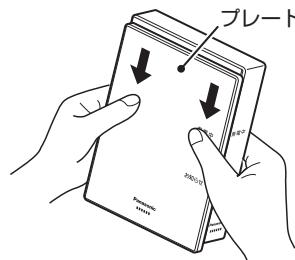
施工時、ルーターがない状態で有線/無線LAN機器を登録するときなどに、約12時間 DHCPサーバー機能を有効にすることができます。

- 手順②でDHCPサーバースイッチを「入」側にしてから12時間以内に有線/無線LAN機器の登録を行ってください。(参照>71ページ)
- ルーターを接続するなど、ネットワークの構成を変更した場合は、DHCPサーバースイッチを「切」側にして有線/無線LAN機器の電源を入れ直してください。

1 プレートを取りはずす



- 取付台をはずしてからプレートを取りはずしてください。(参照>5ページ)
- ACアダプターを抜かないでください。電源が入っていない状態では以下の操作は機能しません。



2 DHCPサーバースイッチを「入」側に切り替える

→「DHCPサーバー機能を有効にしました。」が鳴って、約12時間、DHCPサーバー機能が有効になり、発電中ランプ(橙色)とお知らせランプ(赤色)が交互にゆっくり点滅します。その間に有線/無線LAN機器の登録を行ってください。(参照>71ページ)

- 有線/無線LAN機器の登録が終われば、DHCPサーバースイッチを「切」側に切り替えてください。



3 プレートを取り付けて、取付台を底面にはめる

(参照>137~138ページ)

- パソコンでAiSEG2の画面を表示させる場合は、ブラウザを起動してアドレス入力欄に下記のアドレスを入力してください。
アドレス : 192.168.30.216

DHCPサーバーを「入」に設定した場合のAiSEG2のネットワーク設定

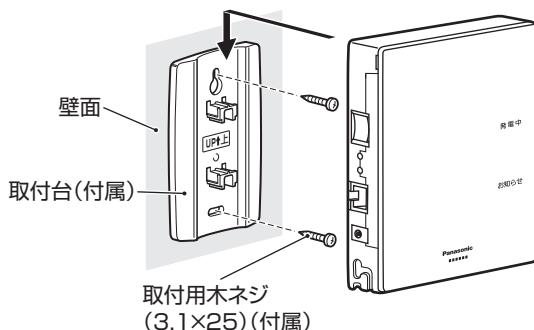
IP : 192.168.30.216
subnet : 255.255.255.0
default gw : 192.168.30.216

壁かけ設置について

使用状況によっては、AiSEG2を壁にかけて使用することも可能です。

- 固定する前に必ず電波到達確認を行ってください。(参照>63~64ページ)
- スマートメーターを登録している場合は、スマートメーターの電波到達確認も行ってください。(参照>95~97ページ)
- 設置後、エアコンなどのAiSEG対応機器を追加登録する可能性がある場合は、電波状況によりAiSEG2の設置場所変更が必要な場合がありますので、卓上置きでの使用をおすすめします。

1 取付台を使用場所にネジ止めし、AiSEG2を取り付ける



- 壁にかける場合、化粧シール(付属)は使用しません。
- 石こうボードへの取り付けは脱落を防止するため、横木などで補強された場所に取り付けてください。
- microSDメモリーカードを出し入れするため、AiSEG2本体の左10cm以内には障害物がない位置に取り付けてください。
- ネジを強く締め付け過ぎないようにしてください。締め付けすぎると取付台が変形するおそれがあります。

デモモードについて

店頭で商品を説明する際などに、本製品を「デモモード」に設定することができます。



- 連携機器やスマートメーターを登録している場合はデモモードに設定することができません。
- デモモードに設定すると、計測データや計測回路の名称設定が消去されますのでご注意ください。
- この操作はご家庭では行わないでください。
- デモモード中はAiSEG2をインターネット回線に接続しないでください。

デモモード中の画面

(通常時のデモモード)



(自立運転(参照>取扱説明書(詳細版)239)
(ページ)のデモモード)



※選ぶごとに切り替わります。

※：自立運転中のデモモード画面に切り替わるのは、接続機器設定画面で太陽光発電と蓄電池を「有効」、停電時間を「無効」以外に設定した場合のみです。

(参照>143ページの手順⑦)

1

AiSEG2の画面を表示させる

(参照>8~9ページ)

→現在の電気画面が表示されます。

2

メニューを選ぶ

→メニューバーが表示されます。



次ページへ続く

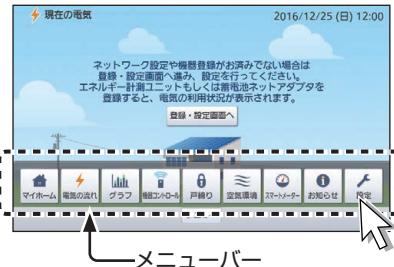
デモモードについて

3



を選ぶ

→ 設定画面(機能設定タブ)が表示されます。



メニューバー

4

本体設定・その他 タブを選んで

その他 を選ぶ

→ その他画面が表示されます。



2016/12/25 (日) 12:00



2016/12/25 (日) 12:00

5

デモモード を選ぶ

→ デモモード設定画面が表示されます。



2016/12/25 (日) 12:00

6

〔○入〕を選んで〔決定〕を選ぶ

→接続機器設定画面が表示されます。

- 〔○切〕を選んだ場合はデモモードが解除されます。(参照>144ページ)



7

デモモード上で動作させる機器の〔○有効〕を選ぶ

- 動作させる機器は〔○有効〕、動作させない機器は〔○無効〕を選んでください。
- △、▽で画面を切り替えてください。
- 太陽光発電と蓄電池を〔○有効〕に設定して停電時間を〔○無効〕以外に設定すると、自立運転のデモモード画面も表示されます。この場合、停電時間で設定した時間と通常時間で設定した時間で、自立運転(停電)時と通常時のデモモード画面が交互に繰り返して表示されます。停電時間を〔○無効〕に設定した場合でも、デモモード中の画面で〔デモモード〕を選びごとに通常時と自立運転時のデモモード画面を切り替えることができます。(参照>141ページ)
- 気象警報を〔○有効〕に設定すると、気象警報発令時のデモモード画面と通常時のデモモード画面が30秒ごとに交互に繰り返して表示されます。
- デモモード上で動作させる機器を変更する場合も同じ操作で設定してください。



スマートコスモ(マルチ通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測セット(マルチ通信型)の組み合わせ、スマートコスモ(AiSEG通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測セット(AiSEG専用)の組み合わせを使用している場合、「太陽光」「蓄電池」とも「無効」に設定しても、デモモード中の現在の電気画面に「売電中」が表示されますが、故障ではありません。

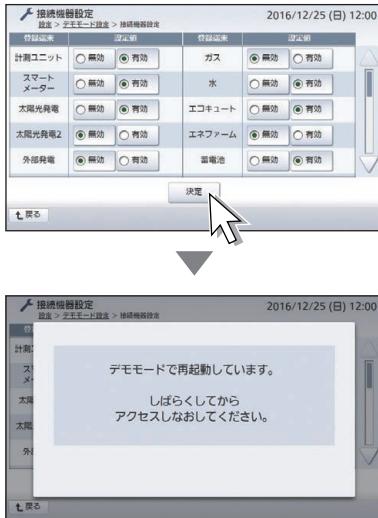


次ページへ続く

8

決定 を選ぶ

→「デモモードで再起動しています。」
が表示され、再起動が行われて
AiSEG2がデモモードになります。



デモモードを解除する場合

1 2 3

デモモード設定画面を表示させる

(参照 141~142ページ)

○切 を選んで **決定** を選ぶ

→「通常モードで再起動しています。」
が表示され、再起動が行われます。



3

**しばらくしてから
AiSEG2の画面を表示させる**

(参照 8~9ページ)

→デモモードが解除され、右画面が表
示されます。

● **【デモモード】** (参照 141ページ) が消えた
ことを確認してください。

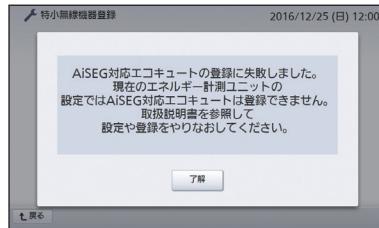
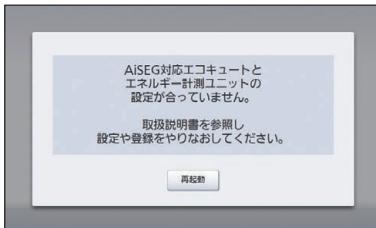


エラー画面が表示された場合の対処方法

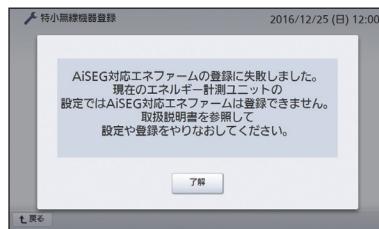
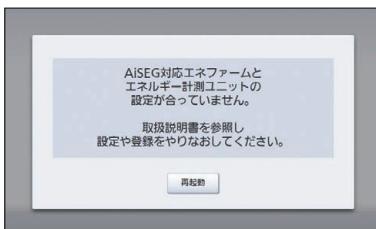
エコキュート(無線接続)あるいはエネファーム使用/登録時に、下記のような状況においては、エラー画面が表示されます。この場合は、146ページ以降の手順を行ってください。

- ・エネルギー計測ユニットの設定が間違っている。
 - ・他の家のエネルギー計測ユニットや、エコキュート(無線接続)あるいはエネファームが登録されている。
 - ・エコキュート(有線接続)からエコキュート(無線接続)に交換した。
- 注** ● 詳細については、エネルギー計測ユニットなどの説明書も確認してください。
 ● 他社製エコキュートやガス給湯器を使用している場合も、同じエラー画面が表示されます。

〈エコキュート(無線接続)の場合〉



〈エネファームの場合〉



1

過去にエコキュート(有線接続)を使ったことがあり、エコキュート(無線接続)あるいはエネファームに交換した場合

◆スマートコスモをお使いの場合

スマートコスモに接続されている通信アダプタのエコキュート通信接続端子に電線が挿入されていれば電線をはずして、スマートコスモに接続されている電源・CT接続ユニットが接続されている分岐ブレーカーを切→入にする

→スマートコスモが再起動します。

◆AiSEG用エネルギー計測ユニットをお使いの場合

AiSEG用エネルギー計測ユニットのエコキュート通信接続端子に電線が挿入されていれば電線をはずして、エネルギー計測ユニットが接続されている分岐ブレーカーを切→入にする

→AiSEG用エネルギー計測ユニットが再起動します。

2

AiSEG2の画面を表示させて(参照>8~9ページ)、145ページのエラー画面に表示されている あるいは を選ぶ

- を選んだ場合、エコキュート(無線接続)あるいはエネファームの誤登録が削除され、AiSEG2の再起動が行われた後、起動画面が表示されます。
- を選んだ場合、設定画面が表示されます。

3

AiSEG2に登録されているスマートコスモあるいはAiSEG用エネルギー計測ユニットを削除して(参照>65~68、77~78ページ)、再度登録し直す(参照>58~60、71~76ページ)

4

エコキュート(無線接続)あるいはエネファームをお使いの場合

エコキュート(無線接続)あるいはエネファームを追加登録する (参照>58~60、71~76ページ)

5

登録機器と本体の製造番号が一致するか確認する(参照>65~68ページ)

- 一致しない場合は他の家の機器が登録されていますので、削除した後に正しい機器を登録し直してください。



商品のお問い合わせは

パナソニック 住宅エネルギー・マネジメントシステムご相談窓口

【受付時間】365日 / 9:00~18:00

※携帯電話からもご利用になれます。



0120-081-701

●上記番号がご利用いただけない場合は…

06-6780-2099



<https://sumai.panasonic.jp/support/>

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 – 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)



修理のご用命は

修理ご相談窓口 ※インターネットでのご依頼も可能です。

【受付時間】月~土 / 9:00~19:00 日・祝日・年末年始 / 9:00~18:00

パナソニック イコール ※携帯電話からもご利用になれます。



0120-872-150

●上記番号がご利用いただけない場合は…

06-6906-1090



<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

実際の施工・設定・操作方法をわかりやすい動画で紹介！

- AiSEG2ホームページを表示し、「サポートツール」をタップし、「設計・施工ツール」の「施工・設定方法を動画でご紹介」をタップしてください。

<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aiseg/>



かんたん施工設定 (MKN704)
(8分21秒)

パナソニック株式会社 電設資材ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048番地

© Panasonic Corporation 2016-2023

8A3 R25 00004 M0616-120623Mj